

日記
當用



大正
十年
當用
日記

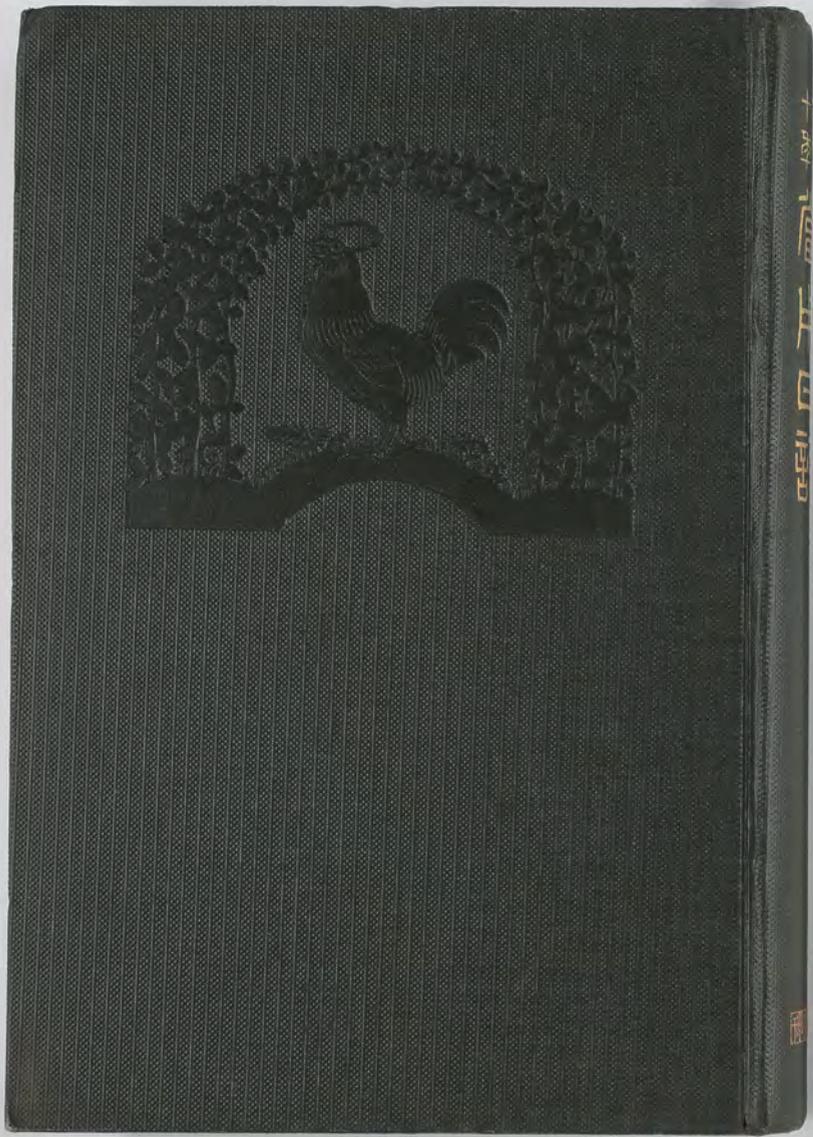


博文館發行

130

HAKUBUNKWAN

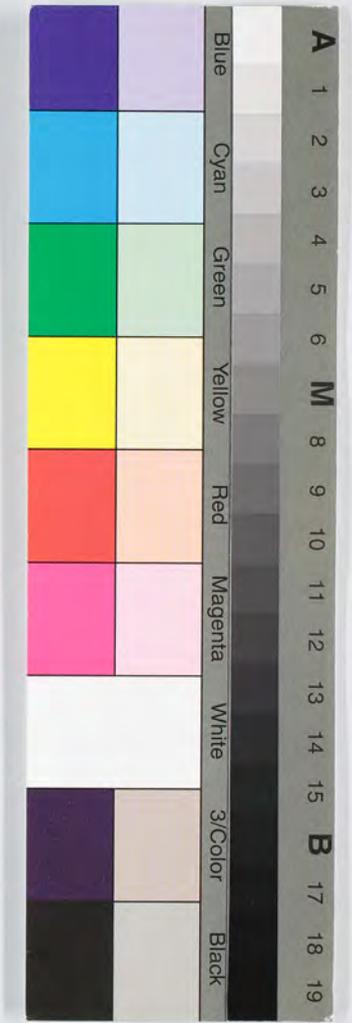
90 100 10 20 30 40 50 60 70 80 90 200 10 20 30



高知市立自由民権記念館

1953

40 30 20 10 200 06 08 07 09 50 04 03 02 01 100 06 08 07 09 50 04 03 02 01



以下日記頁のみ撮影
(1月1日～12月31日)

氣大	晴大	暖寒
----	----	----

天多朝ミシレ風無し一行ヲ伴ニ二時ニ分春下
 山電車中ニ草以清田郡及合合帶田各ノ
 之若外少ナカルト全分十田奈電錢社長持表呈
 名ノ話ヲノリ小田驛ニ葉巻ノ群車ヤルヲ見始メ
 テ草以分ノ話シノ偽リヲキヨ知ルニ時ニ分春下時
 十五分節ニ完
 中井料理人長ニ草一談車後シ九時頃節
 完ス

氣大	晴大	暖寒
----	----	----

今朝日光ヲ浴シタルヲ忽チ和風ニ込メ夕日雲
 煙ノ中ニイリ雲積ルヲ三時見度ス限リ録査界
 ナリ
 香を添て送らんとすや今朝ノ香
 正及ノ友人小田葉巻リ百十本

臨 変	臨 致	氣天 晴
		暖寒
<p>十時羊土社々長出物付ス夕ヘীগノカント旧 臘三十日 聖佑洞中ノ狂過ヲ報キ 理事合き日ハモ 会食ノ多 敵 茶山梅百代長男 ノ会葬ト身干ク席且誤了ス干件キ其 件閉会 午後一時芝山内至青稻寺ニ於テ 伴藤律太郎 代如志上ノ会葬ト身干ク会食ナ 小代国三氏女 豊川公行社 佈 義名 幸如知ノ 代来訪而会 四時退老節途 先考ノ 余日明日 舟 幸井ノ 區至如ト亦福ス</p>		

臨 変	臨 致	氣天 晴天
		暖寒
<p>十時羊土社 社々長夕鐘合ヨリ 歸ス正午前 亦庭幸如ノ身干 新年ノ 沢門ヲ下ル 竹男齊ノ ホブ 二時辰出高輪 若川ノ 午頭ノ 田 稷ヲ下レ 四時 帰ル 高輪ノ 後 室 瓜 形ノ 身 任ニテ 許 美 長 中 許 領ヲロス 残 念ナリ 鈴 草 井 株 立 百ヲ 支 取リ 銀 行ノ 存 度 領トナ 又</p>		

無天
晴
暖空

朝中庭車致知、
方付用之坊、
幸下、
差、
人、
片、

十時羊出動
三度合資、
午後四時退、
可、
列、
會、
一、
一、
本、
三、

12 (同)着歸員委働勞標國 (九正大)衆交准批約條和講 (六永寶)字嵩古網川徳

無天
雨
暖空

十一時出動、
木ト、
根、
模、
項、
四、
ト、

13 (二二治明) 王 幾 居 皇 (二享延) る 生 敬 忠 能 伊

大正
七年
一月十四日

工部省
断

晴	晴	晴
---	---	---

今朝雲積り事二十時目白體々神トシテ
 今珍ラシキ大雪ナリ
 午前十一時ニ八分ニ夜冬ノ汽車トテ大隈ノ
 赴キ美ノ銀行及二店ヲ閉シ住友本店ノ中田
 錦吉氏ヲ訪フ奉来ノ目的ハ鈴木馬也氏
 ト対談ノ積アリシモ公女奉月二日ヨリ病ニ及
 川試中ニ及テ符、中田氏、面会直島製
 糖及其中間返志、井住友、其ノ意未トヤ否
 ナ、井住氏知アリ南湯川、小倉、西堂役ニモ自
 分ノ趣ニ及テ後、直トリ三人共個人トシテ其
 趣ニ賛成セシ給ホズト云社ヲ待テ幹部、
 是ノ如ク修メ五手スレトナリ
 二部ト共、今事六時時神ト共、風
 甚ク吹キテ也

大正
七年
一月十五日

晴	晴	晴
---	---	---

昨夜神田兵主衛門氏、補ヲ夕久昨朝三所、今
 朝海、寺レトセシモ、居身未済、為早カスキ、飲食
 後直、又店、赴キ明日、海台ヲ依頼シ、神田之左
 所、神田翁、死ヲ平レ直、遠程知、赴リ、村野七五
 神田ハ一、共、神ノ宿元廟(日相違ヒテ黄泉
 旅ス余ハ神ノ在任以未而翁ト交リマツレ、品介来
 リテ而翁ノ死目、公ス、多ク因依ナレト云、ツカアバ
 各名、能名長、打シ、進能知トシテ、神田翁、相考、
 予、長ス、長ス、リヤ、リヤ、注、意、シ、要、工、場、ニ、至、川
 井、サ、在、在、面、会、面、内、所、候、上、師、ヲ、召、シ、自、願
 車ヲ借リテ長田、別荘ニ見、日、後、後、夜、壇、ニ、立
 矣、リ、石、ト、合、会、風、甚、十、時、半、待、テ、神、氏
 ス

陰 変	陰 交	無天 好晴 暖寒
<p>朝八時中央驛着血赤スタヤニノ貸シ洋 宅平内前ニ一輪ヲ着入ル 十一時去社社母会集會社ノ室役会ニ出席ス 社長(村)任更トノ休会ノ任出ヲ勸告ス 松岡均平々未二訪 台所電灯副社長角淳策々台南製糖ノ 宜ノ水電買収ノ件々未二談 四時退去帰宅</p>		

陰 変	陰 交	無天 晴 暖寒
<p>朝櫻以加行ヲ待参ス 午後久任館七去宅、今人ノ海、去リ 綿紋綿袋ヲ調工六時二十八分神ノ奏 来主奈、山岸上ニ等傳車傷、送ル件集入 三井女名百生、綿任ノス、会ス車中相語りテ 十一時就寐</p>		

辰天

晴

暖雲

十一時止物

島村恭兵衛ヨリ夏取名北辰合ヲ株式化裁
 々度更草葉ヲ社長ノ位ニ授ケシ 更ニ之ヲ青
 木者ガユ西ノ理奉合ノ所設セシムトス
 二時ヤリシニ本所対談初(時同半)
 ストヘーゾニ於テ銀行會々金三松万圓并止
 茂ヨリ青木氏公席事田氏ニ交作スル如
 リ
 四時ヤリ男立等ノ勲堂同幕合ニ赴リ
 余ハ虚田北川行從氏ト南ス連戦連敗
 頭痛ヲ言ヌ十時辭セ
 貞下、神尾氏改夜奉珍

辰天

晴

暖雲

十時止物

十日以前ヨリ流氷ノ旨サレタ 近為奉平
 肺疾ニ依毒症ヲ併発シ今朝危島ノ雨リ十
 二時 易籍セラシムル内報アリ
 橋本信次郎女々白石多士良女本所橋本
 高若夫会談久候云云依頼白石九次平葉
 山本電交技師採用位類并 透心知物
 ノ應候ノ情ニシテ者ノヒカスニ 礎然シタル或持評
 権ニシテハ 報知人ナリノ旨合ヤナリ
 三時半退去 余次 廣井末女セテ白又合不
 在評セ間モナリ 合次 末流 凡野 良一入籍
 件ノ旨午候ノ研究ヲ依煩ス
 神尾氏上夜奉珍 十時半後八時 終 大下リ
 三十七分二カ

天候	雨	風	無	雲	無
温度	暖	寒	無	無	無
湿度	高	低	無	無	無
日照	短	長	無	無	無
降水	多	少	無	無	無
降雪	無	有	無	無	無
霜	無	有	無	無	無
霧	無	有	無	無	無
雷	無	有	無	無	無
雹	無	有	無	無	無
雪	無	有	無	無	無
霰	無	有	無	無	無
雨	多	少	無	無	無
雪	多	少	無	無	無
霰	多	少	無	無	無
雹	多	少	無	無	無
雷	多	少	無	無	無
霧	多	少	無	無	無
霜	多	少	無	無	無
雪	多	少	無	無	無
霰	多	少	無	無	無

折角ノ記ス所 雨天ノ為ニヤシトセル
 終日 静養外出セス 工及モ次員、快方ノ
 リ 神作ノ事ナシ
 今朝先ニ 静養ノ大及リ 本心 不注意不心
 同ノ事ナシ 静養ノ言行ノ信用、ヲカスル
 長田ノ経テハ、 智明ノ目合 今人ノ 祈シテセ
 瑞及セシム

天候	晴	風	無	雲	無
温度	暖	寒	無	無	無
湿度	高	低	無	無	無
日照	長	短	無	無	無
降水	少	多	無	無	無
降雪	無	有	無	無	無
霜	無	有	無	無	無
雪	無	有	無	無	無
霰	無	有	無	無	無
雨	少	多	無	無	無
雪	少	多	無	無	無
霰	少	多	無	無	無
雹	少	多	無	無	無
雷	少	多	無	無	無
霧	少	多	無	無	無
霜	少	多	無	無	無
雪	少	多	無	無	無
霰	少	多	無	無	無

昨夜 宿業 去、并ニ 初ノ 途次 悔、主ク リテ
 時羊 去社
 許田 三雄 氏ニリ 南樺 木ニ 復身 一ノ 作
 江ノ 青 不 雨 列 序
 四野 輝 光
 夜分 神作 氏 上 夜 多 本 心
 良ノ 不 務ノ 伴 并 國 在 師、手 代 子 去ス

晴
暖寒

爪形ノ意味ハ川ニ似リ群養
朝夫村利澤夫人見ユ派南資金ノ為鐘仿
歎リ五松珠振松者トス、止ムキヲ讀シ夫人ノ夫
ハ一確メ尚之ヲ梅田芽柏々、抄喋セシム
相色例夫婦、夕刻本傍シブル中ナシ余ハ
而合セス妻存天已應持ス
正夜登夜

晴
暖寒

十一時オ合セ社
北樺木軍可令(長元)スタヘーグト其内住(長
餘、四者名)孤印ス
世時羊屋出
シエス千(ゴ)ハウス(オスホー)ビカース(一ト
三長電気会社武田(五)未地、支停(六)日ヨリ(七)柏
ス

無天	晴	暖寒
十一時止社	一時ヨリ銀行重役会スタヘ一ツ会合ヘミカ万 圓貸金ノ一銀行重役ト打合せ済 社長ヨリ小川手オ成得去ノ口分ガ金取 ヲ預カル 監査深長接去ノ針葉会社貸金産状俵調 者ヲ玉月不女ヨリ支取リ 役員上ニト成、回 又 西群羊展之	

無天	曇雨	暖寒
十一時止社	社長、改行ノ意思表下リヨリ 十八日後何カ コト古丸打合会ヲ(前リ手トスル 坂本、女田中丸ヨリ北洋迄苦志ヲ他ノ三会社ト 併合ノ意見見ヨリ社長席ニ列席 平田真一(成屋鴨)耕地整理ノ件、井未訪 井村叔父(正頭)遺ノ分郵ノ件、井北村太吉 、追代ノ今時道下ルヲ神願章表ノ送ル 事トス 山時羊展之	

無天

晴

暖寒

無天

晴

暖寒

朝十時頃、足野良一京都ヨリ見エ公人田
 岡亦ノ轉、積ノ于段ノ中、打合ス知アリ大伴ハ
 美父、認知ノ于段ノ事トス、幸ノ公件ノ付
 大和、佐馬、國平、婦ノ意、向ヲモクラン、来京
 シタリ、以テ公人トモ自合ノ事、向ヲモクラン、置
 川井、唐ハ、松田、貞信、節、向、未、訪

午後四時、高橋、保、邊、大ノ、相、キ、ヨリ、山、セ、ノ、團、基
 合、ノ、事、ヲ、本、國、坊、者、武、長、高、階、六、段、去、席、ス
 相、碓、子、ノ、田、村、山、田、三、次、所、ノ、催、カ、ル、會、席、ヲ
 合、席、シ、テ、會、長、奉、ノ、除、而、飯、ノ、井、台、菊、ヲ
 セ、ス、十、時、半、終、也

十二時出社

新業會社、村田、合、江、洋、長、ヲ、松、十、公、社、奉、朝
 禮、益、休、養、長、ノ、件、ヲ、曾、岡、ス、セ、マ、リ、自
 領、ノ、良、見、ノ、後、リ、一、種、ノ、成、業、ハ、成、テ、承、継、ス
 午後六時、社長、山口、ト、テ、小、川、平、者、三、五、段、送、社、于
 恒、輝、三、氏、ト、會、合、食、ノ、物、ア、ル、ナ、ク、ト、列、ス、江、に、三
 村、根、田、合、席、小、池、滋、造、氏、ヲ、ブ、ス、テ、危、島、ノ
 旨、ヲ、メ、リ
 十時終也
 此日、新業會社、冬、談、冬、改、撰、アリ、余、ハ、江、口、ト、志
 ノ、亦、カ、段、重、子、ト、キ、一、夜、ハ、絨、内、ト、入、リ、名、モ、群、集
 ノ、為、リ、ト、章、權、ノ、止、ル、キ、事、ヲ、タ、ル、ハ、遂、ト、ス、余、ハ、存
 心、不、去、ノ、余、一、雲、ヲ、與、ヘ、ト、欲、シ、タ、ル、ナ、リ

(八正大) 予認承の府政蘭設國合類 (一二治明) 設設を院密報

無天

晴

暖寒

無天

晴

暖寒

朝十時頃、足野良一京都ヨリ見エ公人田
 岡亦ノ轉、積ノ于段ノ中、打合ス知アリ大伴ハ
 美父、認知ノ于段ノ事トス、幸ノ公件ノ付
 大和、佐馬、國平、婦ノ意、向ヲモクラン、来京
 シタリ、以テ公人トモ自合ノ事、向ヲモクラン、置
 川井、唐ハ、松田、貞信、節、向、未、訪

午後四時、高橋、保、邊、大ノ、相、キ、ヨリ、山、セ、ノ、團、基
 合、ノ、事、ヲ、本、國、坊、者、武、長、高、階、六、段、去、席、ス
 相、碓、子、ノ、田、村、山、田、三、次、所、ノ、催、カ、ル、會、席、ヲ
 合、席、シ、テ、會、長、奉、ノ、除、而、飯、ノ、井、台、菊、ヲ
 セ、ス、十、時、半、終、也

十二時出社

新業會社、村田、合、江、洋、長、ヲ、松、十、公、社、奉、朝
 禮、益、休、養、長、ノ、件、ヲ、曾、岡、ス、セ、マ、リ、自
 領、ノ、良、見、ノ、後、リ、一、種、ノ、成、業、ハ、成、テ、承、継、ス
 午後六時、社長、山口、ト、テ、小、川、平、者、三、五、段、送、社、于
 恒、輝、三、氏、ト、會、合、食、ノ、物、ア、ル、ナ、ク、ト、列、ス、江、に、三
 村、根、田、合、席、小、池、滋、造、氏、ヲ、ブ、ス、テ、危、島、ノ
 旨、ヲ、メ、リ
 十時終也
 此日、新業會社、冬、談、冬、改、撰、アリ、余、ハ、江、口、ト、志
 ノ、亦、カ、段、重、子、ト、キ、一、夜、ハ、絨、内、ト、入、リ、名、モ、群、集
 ノ、為、リ、ト、章、權、ノ、止、ル、キ、事、ヲ、タ、ル、ハ、遂、ト、ス、余、ハ、存
 心、不、去、ノ、余、一、雲、ヲ、與、ヘ、ト、欲、シ、タ、ル、ナ、リ

(八正大) 予認承の府政蘭設國合類 (一二治明) 設設を院密報

(同) 旋凱リよ江南石明艦軍 (八正大) 石々摩頓一ツンマレク相首佛

氣大	晴	暖寒
註		
記		
<p>十一時出物 深川別邸公用毒負会午後一時終席 箱苗代水電、仙石貞成、早川水カ令社、田代 川、早川水電、洞查、朝倉吉、廣常、未社、社 長、今布、其、祐、三、三、所、分、当、介、合、四、国、難 、模、様、三、リ、自、分、三、リ、二、及、其、類、三、者、三、催、田、代、 三、リ、ト、ス 四時羊退去</p>		

(九同) るさ殺射相首威巴 (七正大) く揚き引を都露使大田内

氣大	晴	暖寒
註		
記		
<p>朝雪ナリ降ハ十二時出物 小川平吉、代、出、ノ、カ、ム、サ、ツ、カ、星、船、舟、書、致 及、分、者、集、会、社、ノ、決、益、除、養、古、テ、社、長、カ、ハ、ス 午後六時、亭、座、大、平、教、授、行、勅、又、教、授、三、リ 遠、信、試、候、冬、夜、行、勅、シ、山、本、長、方、末、度 者、二、面、方、ノ、為、メ、遠、信、会、社、ノ、催、シ、大、集、候 根、其、他、麻、保、枝、押、工、業、保、玉、命、於、元、招 待、会、ノ、列、席、十、時、羊、退、去、其、頃、夕、刻、三、リ 雨、降、リ、タ、雪、止、メ、リ 赤、庭、事、也、冬、ノ、所、別、酒、三、瓶、代、ノ、松、卷、及、水 文、陣、井、下、表、三、分、シ、令、出、本、方、ノ、私、田、共、信、三、リ 九、分、送、電、カ、ル、語、ヲ、メ、リ</p>		

(同) 守獻を金黄リよ奥陸 (九二帝古推) 守葉子太徳聖

晴

晴

十時十五分出社

入社及び社ト其内恒常ハ全ク談判不調ニ終リ

リトナリ

製鉄板盤取命断ル本社ニ息掛用ハ片

接シテ

社長ハ廣成金次郎伯(新任在班牙公使)ヲ送別

ノ為深川ニ拒キ去社セス

四時帰ル

晴

晴

先日未小坂病氣ノ後二時電車ニ乗木梳町

山ヨリ外高階六段下ニ至リ川口ニ至リ

ニテ折角ノ物アリ以テナリニ至リ川口ニ至リ

テ十月ノ勝を得タリ全クノ喜ビヨリ余ハ

當日高階ノ及ニ至リテ今日ノ京席ハ余

ノ驕ルトアル会スル本岡坊及田奈、高橋田

村及山田三次ノナリ十時半帰宅

ニ候蓋知日中室内ニ六十五度ハ無ク春陽ノ

ニナリ

天候 晴
風 無
温 寒

天候 晴
風 無
温 寒

本日午前九時半 皇太子、裕仁親王殿下
 歐洲及び、為中央停車場に各程了らて
 元御乗艦、香取供奉艦、鹿島横濱三
 隻、出帆あり
 十一時、弟、毛利立彦男、端川針子、件、片
 未訪、三件、半坊（製錢）、其、固、面、に、後、に、し、
 其、針、区、主、ト、対、談、シ、タ、事、情、ヲ、直、接、立、派、男
 子、五、人、奉、送、シ、ム
 奥村、タ、リ、昨、日、所、コ、リ、段、々、又、却、去、後、午、一、時、
 半、頃、タ、リ
 山時、三十分、辰、去

66 (七正大) 和講獨單獨露 (元延萬) る鏡に外門田櫻老大伊井

天候 晴
風 無
温 寒

天候 晴
風 無
温 寒

十一時、出社、直、理、幸、會、列、席、武、田、タ、リ、電
 氣、會、社、共、同、任、務、ノ、成、ル、ス、社、々、思、社、ト、限、議
 ハ、不、測、ト、ナ、リ、名、方、朝、告、アリ
 平田、真、女、未、訪
 大、世、主、平、昔、末、年、假、座、備、慕、一、如、二、年、是、海、也
 ノ、件、ハ、午、小、川 正、士、一、名、刺、以、テ、長、内
 女、未、訪、報、本、川、棟、一、寺、部、金、百、円、支、出
 フ、テ、十、事、ヲ、也、ス

67 (八六八一) るなと領統大軍將トシラケ (三化文) 餘萬八十二數戸失燒火大戸江

氣六
日豊
暖寒

晴
暖寒

十一時お粥
午後一時ヨリ紐着高車又后長長沼四郎の
ヨリ生糸、榎矢、カハル、執事等あり
二時羊三好童道ト共、後台、其ノ社長ノ
自働車、会集吉、祥寺、社長、別和地、
室中セラル六時後台、祥リ、眠、夜、
宵十時自守自働車ヲ呼ビ九時三好下会集
祥寺ス
以朔手田真(女)祥田、五味卯太郎が全道未を
五味ト前、母名義ニテ集臨地知在、
余ヲ毀ルトテ現任人立退、後、会集、責却
ノ事ヲ契也、代子六百丸金川保正金トテ
百六十五円ヲ支取り夜会集、并テ、
ヲ平田、代、後ス

晴
暖寒

午後一時長笑ト共、教外、徹夜セントシ自
働車ニ小金丹ヲ指ス未夕吉祥寺、至リヤ
ル斗十余所、ヤ、再交、ハニクシ又補佐スル
能ハス小坂ヲテ東京ニ帰リ大午高會ノ夕
ヤリヲ待参セシム、トシ、兩人待芝吉祥寺
ト介フ午向、取りタハカメ、小金丹、未、得、
ノ、頭、弁、天、池、ヲ、周、覽、シ、五、時、四、十八、分、吉、祥、寺
ヲ、電、車、ニ、テ、六、時、羊、三、好、寺
夜九時ヲ過リルモ小坂自働車ト共、祥リ来
ラスハ、配、テ、遠、ヘ、ス、生、直、向、赤、坂、(答、ル、今、日、
ヨリ、再、訪、ス、ル、) 兩人ヲ自働車ヲ預ケタル現
場、道、ハ、ン、様、ナ、リ、サ、リ、ラ、ム、小、坂、十、時、羊、三、好、寺
迄、書、生、兩、人、ハ、夜、二、時、祥、寺

無天	晴
暖寒	

午前十一時九勃
午後一時三時及神地方并吉林マアケレ午取
朝吉ウ田中久成ヨリ高橋公全席ニテ禮
取ス
北樺木無慮在育及止成ヨリ軍政署ノ成高成
紹介ノ市面(二月三日)ヲ持午ス
四時羊ノ返也

無天	晴
暖寒	

十一時五社
社長ヨリ世業風ノ道具ヲニ社長ヲステ立リ稽セ
テ其之哀ハ洋画ヲ禁テ其光クフシメトスルニテリ
市面トモ公様ナリ而人全道世夫ノ時核ヲ
保面ニテ核抄ヲ述テ
午後四時三時采カケ木村ノ催トモ清瓜合
ノ同甘合身ノ対局五回三面ハ勝斗面ハ敗
十時神立合スル者十五人成迎(会ナリ)

晴

暖寒

十一時出勤 社火病気欠勤
 奥村より外共古くかん 仰祈奉書未付庫り
 知り
 二時外退社同い赴干 敬斐 錦 途 成 園 也
 かわ錦 在 店、之入り 芳 手 外 敬 名 錦
 向う 贈 了 四 時 半 終 宅

晴

暖寒

十一時出勤
 針書会社会計課長 村田敏夫 ヲ 招キ 会 社 ノ
 本 期 増 益 并 向 乱 ス 知 リ
 午後五時山見 赴リ 存来 米 次 知 及 永 前
 ノ 函 々 寄 船 正 副 社 長、折 任 并 其 沢、全 社
 ノ 幹 部 一 会 ヲ 招 待 シ 主 妻 社 内 ノ 主 立 々 々
 室 役 了 中 并 テ 之 ヲ 接 待 ス 主 各 十 九 人 余
 為 之 候 砂、洞 子 玉 並 び 存 来 米 次 接 待 了 リ 負
 山 福 教 小 夜 子 ノ 端 九 時 散 会

晴	暖寒	十一時迄物 三時半迄物
---	----	----------------

晴	暖寒	十一時迄物 午後五時迄去田如不善雨分ノ催ノカハル 山口ノ小高ノ列ノ来合者皆土俵人狼意 者ハカリナリ以夕田中屋ノ成有北樺木下 宿居() 一ヲ招キアルヲ以テ之ニ至キ十時 半迄物
---	----	--

氣天
暖寒

日
家

十一時去物
此所理事令之席昨日ノ理事令ハ
往キニメリス申入リガル村栗ノ下浦
來月曜日ノ夜田、塩田、三宅川、三宅見
ヲ立テ合派ノカスハトス
十二時五十分ノ夜車ニテ毒笑及中
來テ伴レバ相旅、向フ五時除道剛也
入ル

朝十時夜台、立多リ病床ノ社長ト筆談
シ生糸ノ取川、カハ行程ノ為メ委久任余
ヲ派シテ高津ノ両寄留及青木奈地ノ四人
ヲ毎夕ノ宿ニシ長宿又野村ヲ來事人トス
京都ノ良一ヨリ入リ指ノ事、此ノ電報本

氣天
暖寒

日
家

夜未瓜強リ(瓜ハ瓜)午後ヨリ雨トナリ
二十三時、新ノ若止視ス
高田高合、負藤丹幸助、長未訪、ハ十
年前妻美、負十、及ハ敏、十三人ノ
高七、新ノ若領トシテ合行シ、今日誠
一(田ヤ)ヲ伴ヒ二日ノ休暇ヲ相根、此ノ未
リ、夕ハモノ、強瓜、ハカメ、燒子、三、五、ハノ、道程、ハ、丹、國
印、ス、ハ、モノ、依テ、栗、ハ、ヲ、シ、テ、室、内、者、ヲ、初、也、セ
シ、メ、之、レ、ヲ、所、ス

夜分瓜而強リ電燈甚品リ消エ燭ヲト
ボレテ点燈ヲ待ツ供夜回及、トス、ハ、音
タリ、如、ヨ、レ、ハ、ト、田、奈、國、齊、津、大、塚、留、令
様、ヤ、リ、シ、ト、ス

大正 二月 十一日

大正 二月 十一日

朝日先ヲ見ル十時頃ヨリ晴曇相半ハ
午前九時ト電報下シ散歩レ午後ハ
獨リ蓬山ノ新印ト三茶ノ新築ノ工事ヲ
視ル
夜分月返ハ寒氣迄シ

(八二清明)る成約條和鉄關馬 (一一正天) 飛激の岳ヶ麓

大正 三月 二十二日

大正 三月 二十二日

七時四十九分海軍省船務局長又壽美ハ
カヨウレテ九時三十分小田原港ノ汽船ニ乗
シ乗ルモ余ハ一足ニテ若シキヨリスルヨリ
九時四十分乗船シ船乗ス壽美ハ船
倉后ノ川添舟ヲ見舟ヘリ余ハ十二時着
直ニ会社ニ出ル
午後一時ニテ村田西氏ヲ招キ船業會
社法義ノ方針ヲ決シ社長ノ内定ヲナシ
明日官役會ノ場ニ参トス
三日午後九時官役會休業海上ト船業會ノ
件ハ一応青木氏ヨリ會長カ友ニ呈致右
ノ意何ヲレサトシトス
船中女子ヨリ樽本町領地帯執行出錢ト
周田村中女子ヨリ海軍省ノ事而及利
航水電ノ成スルニ甚喜内務部長ノ若ハ深キリ

(二九八一) 下野路に近附島半エロエシツア海ヤビスカ國露石限の大尺

朝九時晴天去平訪長(入務ノ子)在八日

晴

晴

北海前而新炭田
ノ件ハ詳同外
ハ後士石井研二
仙石真八伊介
未訪漸リキ
奈田五太郎
新養行三
山邊御老
早川
水堂
十一日

十一時止物直、針替未会社、宣役会、列席
会長代理トテ奉期決養ノ方針ヲ決之
シ奉期老列歩、既当ヲ持候スル事トレ
其詳養ヲ取川知(三)スル事トス
奥村氏ヨリ上米竹、短書セシ 公司、孫伯
未及利根水電、在テ敷告ヲ言ク
山岸神ノ及后長ヨリ甚松港内日華秋
但知有地知賣却ノ方針、在テ知アリ
午後四時築地精養軒、催サレタ内
宣四部女會、略々朝野ノ名士伯斗
百名金十、在野因野行政裁判知長、花井
早井、京春、代議士、中橋文相、齋心
籍、成、説アリ在事、所、法、氏、奏、款
人送バト取切ヲモブ九時半終也

晴

十時羊去也
十一時深川別邸、到キ社長代理トシテ高
手場女長、在、方、キ、知、會、合、列、シ、中、在、シ、
一時、分、社、直、針、業、會、社、ノ、月、次、宣、役
會、列、入、候、及、諸、人、ノ、外、未、監、査、役、モ、去
席、且、日、内、之、ノ、取、引、知、度、去、書、ヲ、送、リ、
去、炭、判、限、面、善、稀、行、相、備、ノ、敷、書、アリ
田、奈、井、氏、本、訪、養、三、會、合、ノ、決、養、ニ、在、テ、是、候
ス
四時羊去也

晴
暖雲

午スルソレ淫川、
川際ヲ淫雲ニ奉
中

朝八時東京驛着、一夜自主、降り服装ヲ
改メ十一時去勃
蘇勤ストウクシ夫停美弟 女ト其ト上海
ヨリ帰余未朝セラレ九日横濱去奈及米ノ電、午
公人社会者丸田、本回、米地、か板、青木、田奈
武田等、除川、大田、別村、一行ヲ、柘待、言、歐
心ノ言、及食ヲ為ス、食後余ハ昨日死セシ川奈
清、磨、女ヲ、鎌倉ニ、奉セシガ、為メ、一、全、先、十、出
二時五十分ノ汽車ニ、録倉、ハ、四時、羊、公、冬
着、未、亡、人、ト、悔、ミ、テ、思、散、ト、最、後、ノ、告、別、ヲ、テ、
レ、五、時、四、十五、分、ノ、汽、車、ニ、テ、米、一、零、以、返、ス、七、時、三、十
分、九、人、内、着、八、時、終、宅、久、旅、テ、柘、候、ト、夕、飯、ヲ
食、ス

天候
晴
暖雲

柘社於午後台訪
午後一時行葉堂候
公於其妻及次
浅草大火候末三
百戸

十時去勃前社長、柘キヨリ、後台、御台訪
フ此朝、子田員、一、式、單、駕、地、知、件、テ、未、訪
駁台、テ、ハ、旅行、先、及、百、字、中、ノ、出、来、事、ハ、存、應、御
ス、知、アリ
午後一時、行葉会社、改時、堂、役、会、本、期、ノ、記
書、身、ヲ、開、求、ス
今朝、三、リ、浅、草、馬、道、大、火、災、候、六、時、向、キ、後
二時、漸、ク、鎮、火、候、夫、家、ノ、屋、十、三、百、戸
四時、退、去

雨天
雷時雨
暖寒

川添森式直
夜介子民の心許出来
付

十一時去社方雨時々来ル
一時羊近社長ト付話二時青六、井キ川添清
整成ノ葬儀一列入平田子仙式各多ク余
親裁代リ挨拶ス式後リ出振巻也向ヲテ
呉送りテ帰宅
夜介良一ノ歸小庵候ノ許訟書ヲ訂正ス

(元治元) 元改と應慶を治元 (四一治明) 設新省務商農

雨天
雨
暖寒

任又交神座遊
夕寄船午茶和菓
草堂代五郎

十時申上社直、理事会、修ム
小心固三女来訪席揮太東岸銭道合社代半
銭料赤カ、件、件、丁辭ヲホマラル
午後三時伏見急坂下下儘ノ国社会、茶飲ス
折石母恋友知而甘非々竹格ノ下没備七台ナレ
十一公天幕帝由カ、ニテ会興、午六テ又ル茶飲ス
白り来リ外套ヲ脱脱セリ、ハ風襖、俣リ、四時半迄
会二杯、南菊酒、入ス、女々修ム
午後六時仔集社任卸收社長ノ分室内、テ工業
俱五部、赴リ来者、三百名甚盛リ氏間、七ナリ
典少兩第筑前仔若太郎外一者ノ吉野山、粹
忠行ノ頭、次テ晩夕餐仔集、挨拶、洪快子
ノ茶餅、十時散会而イタリ降ル

(元祿長) 菜女城戸江瀬道田太 (七三元紀朝本) 誕降遊舞

辰天 晴

註

記

滿都櫻花煉燻 只在年ハ寒暖常下ノ爪而
多キ為人下色下セタリ 十時羊出社

良一及野家雅之相候人療除許訟用自方
証明書ヲ取草ス

午後四時半 飯田藩次郎氏案内ニ帝前

見物 新川ノ母主者ナリ 壽養ニ亦枯花外

題付海丸 四番 勸進 阪白石所棄合并

十一時花也

此日午後正夜箱根ヨリ 孤行ヲ仕ヘテ終

在ス

辰天 雨

註

記

十一時出社 社長出札

並ニ浦原炭製造知休世事件付三好常

防及中野次長 年中又商人ニ注意スルヤリ

良一ハ野家療用 五右衛門 証明書ヲ

取草ス

午後五時不日外 勝侯英 柳木冬治、

及文日北輝木ヲ掃新、存友 池知、西氏

心曠掃新、川村鏡、上原中、中野三浦

次長ヲ和申中、拾キ送迎、晚餐會ヲ催

シ九時散會

日五十月四

辰天

晴

暖寒

皇親皇后

十一時出勅直、理事会、候々格別、候々入候キテ

皇親病室にて候旨、病院へ入院キテ

ク結果ニ良候事、不皇症ノ旨

四時羊退出

任友ノ小倉君ニ恒々九妙送電会社、件ノ勤

済し来ル

日六十月四

辰天

晴

暖寒

深川別邸園藝院

吹雪致私カ万歳少
10外、

十一時出勅

三時江口長、深川別邸ノ園藝院、深川平

吉村以下、十余名、午餐、在キ、テ、以テ、之、レ、

赴キ、五時退散直、(熱屋(赤坂)、賤奴食、

候々、公知、ハ、東京、駐在、ノ、葛、藤、在、テ、帰、朝、シ、タ

レ、以テ、候、抄、ヲ、以、テ、山、刺、キ、テ、改、夜、及、雪、積

田、雅、太、郎、赤、坂、次、女、流、(采、兵、器、長、高、村、小

川、等、ヲ、江、口、主人、ト、シ、テ、托、キ、タ、ル、モ、ナリ)

十時退云帰宅

辰天	雨	暖寒	大い心 高橋取頼ノ件ヲ社長ニ取次キ後物台物 ヲ以テ電告シテ公長ニ通知ス(五五午向)
			村(五五)ニ急須取次坑ニテノ帰國ノ途次ニ 交ル事(五五)ニテノ別ス
			夜分天有来ルニ枝折屏几一隻執業料 トシテ斗百五拾金ノ共(一)

辰天	曇雨	暖寒	高橋取頼ノ件ヲ社長ニ取次キ後物台物 ヲ以テ電告シテ公長ニ通知ス(五五午向)
			村(五五)ニ急須取次坑ニテノ帰國ノ途次ニ 交ル事(五五)ニテノ別ス
			夜分天有来ルニ枝折屏几一隻執業料 トシテ斗百五拾金ノ共(一)

魚次 時 暖寒

魚次 時 暖寒

本社、余次室松養二氏ヲ後何志弘川病院、
 貝作表若、面合、各伴ヲ標キ十一時、十五分止
 十一時、千代川男ヲ本庭奉知、訪ヒ報依、全社
 沃養、羊込ヲ得其事、本ホテ公知、ニテ中食中
 藤野氏、戻ス
 僕、ルガ為、亭、ト對シ、上京、差、又、ナキ、旨、返、電、ス
 和田、豊、隆、氏、九、少、及、電、會、社、ノ、件、未、訪、出、方
 久、須、名、五、ヶ、瀬、川、ノ、権、利、ヲ、無、視、シ、名、ニ、件、三、甚、重、ノ
 面、目、ヲ、立、ル、方、法、ヲ、講、不、レ、作、ラ、セ、バ、公、之、害、シ、直
 チ、白、ラ、答、ヘ、公、氏、會、社、ノ、面、目、ヲ、立、ル、方、法、ハ、中、誠
 念、ヲ、披、垂、ス、以、漢、ノ、末、及、卷、ス、リ、テ、旨、ヲ、以、テ、ス、公
 氏、社、長、ハ、而、合、シ、テ、待、シ、マ、ル、

四日、市、會、村、司、明、朝、七、時、并、内、叔、父、ト、着、官、電、敷、テ、リ

魚次 雨 暖寒
 右、本、年、午、上、寅
 本、十、日、會、合
 上、當、局、候、部
 本、日、理、事、會、候、席

十一時、頃、本、社、ス、比、朝、井、村、叔、父、又、心、力、壽、長、又
 中、央、停、半、場、ニ、来、リ、タル、モ、見、セ、ラ、ス、ン、テ、歸、ル、ハ、セ、ス
 本、時、間、ノ、会、合、タ、キ、テ、叔、父、未、訪、セ、ラ、ル、ヲ、バ、出、口、ト
 入、口、ヲ、立、止、ム、ヘ、入、ル、ヲ、待、合、シ、テ、待、差、ケ、テ、シ、タ、リ、ト、テ
 ナ、リ、キ、ニ、後、奉、答、美、ヲ、シ、テ、榊、願、章、廣、方、ノ、公、件
 セ、シ、メ、尚、明、日、午、後、三、時、壽、長、ヲ、シ、テ、歌、本、取、座、ニ、
 公、道、セ、シ、ム、ル、ト、ス

本、日、八、時、後、三、時、三、分、五、分、頃、本、部、ニ、公、長、二、条
 基、山、公、司、會、長、河、原、春、隆、氏、三、六、年、ノ、許、ノ、聖、徳、
 本、子、ノ、祭、典、ヲ、リ、入、業、四、セ、シ、タル、ヒ、余、ハ、厚、ク、欣、歡、候、
 會、合、シ、候、席、タ、リ、其、叔、父、行、テ、本、子、ト、シ、テ、祝、儀、
 而、白、ヤ、リ、シ、ト、新、テ、祝、儀、會、合、ニ、テ、ハ、大、會、男
 牧、野、子、及、大、原、氏、ノ、振、切、及、演、説、テ、リ、本、子、ハ、祭
 典、一、条、ノ、手、和、ヲ、立、止、ム、ト、意、々、ト、申、シ、テ、余、ノ、一、条、
 神、ハ、本、子、ヲ、ト、ム、事、ハ、余、ノ、初、カ、テ、タ、ク、多、ク、

晴天
暖寒

十竹半出社

所司高幸支店ヨリ申立ノ豊岡セメント公社ノ
貸金ノ事ハ高橋幸男ヲ依為梅ノリ(新共社
長)ト社長室ニ相談ノ様果見合ヲトス
飯田正太郎氏支那ヨリ帰リ本泊毛刺立郡
男川區ヲ未訪所百ヤムメ後日ヲ期スモ利
男ハ瑞川鉄山件ノ片取買入ノ意志十ヤ
否ヤヲ確ク見ハセリ
十二時止テ合ニテ箱根ニテ日晴天氣温高
ク車中ハ十交ニシテ五時迄ニ進着スモ地キ未停
ト小滝若ノ停車場ニ合入

晴天
暖寒

朝七時起床朝飯後八時小林亮太郎ノ家
内セラレ坐ル合道克城野賞地ノ亦竹敷ヲ
検介シ下テ大栗ヨリ宿士見ノ茶屋ニ至リ
定テ下ノ小滝若ノ停車場ノ先瑞目松花ノ絶景
ヲ拝見シ十二時迄滞在
奇美新川ノ舟人及赤村ノ叔父ヲ帯同シテ十
一時至若未着テ後遊園ニ入内ス
三時二分本泊相模ヘテ合入ノ新共ヲ見ル

大 日 雲 州
暖 寒

備 考	備 考
-----	-----

朝 唐 佐 長ノ 別 在ノ 寿 乃 ト 共ニ 新 川 母 女 作
 存 叔 父 ヲ 幸 女 ヲ 依 國 水 市 ト 改 三 七 ラ シ 久シ
 為 リ
 而 獲 様 ノ 為 人 箱 根 行 キ ヲ 見 合 セ 壽 乃 又 客 人 ヲ
 伴 ニ 異 人 心 ノ 小 ら び 取 リ 去 リ
 夜 分 萬 音 様 ヲ 夕 ヲ 叔 父 ノ 誼 ノ 興 湧 リ

晴
暖 寒

備 考	備 考
-----	-----

并 村 叔 父 ヲ 伴 ニ (一) (一) (一) 八 時 十 分 ノ 電 車
 ニ 下 山 二 時 三 分 不 幸 停 着 叔 父 ヲ 自 衛 車
 ニ 送 リ 榊 嶽 込 込
 針 葉 ノ 長 嶽 ヲ リ 止 二 浦 ノ 電 動 機 及 土 佐
 瀬 川 水 力 (七 四 千 千 ロ) エ 電 百 九 十 万 円 (ニ 卅 九 切 替
 ヲ 備 取 ス
 張 貝 三 岳 御 出 ト 共ニ 古 久 山 炭 坑 付 金 坑
 拾 万 千 ヲ 安 定 ス
 流 井 末 太 郎 氏 ヲ 名 石 屋 ニ 移 七ノ 土 谷 ノ 破
 片 ノ 金 子 傍 ニ 見 リ
 九 州 送 電 公 社 ノ 工 野 山 実 夫 氏 本 所
 懐 込 為 幸 氏 上 幸 氏 本 所 用 一 名 ヲ 変 々
 張 竹 林 氏 ノ 公 女 ヲ 訪 向 方 礼 ス 知 ヲ リ
 五 時 迄 迄

晴	暖	大
午後二時不鳥山		
別荘に於て午餐		
午後六時		

朝大雲りたきと午後ハ晴天と云ふは朝
 内益二浦ノ中野忠茂氏職氣ノ為本坊
 午後一時羊子リ赤尻子齋尼鳥山別邸ノ園
 遊会ニ於テ本日、催ハ昇龍旗ノ奉供ノ為カ
 リ邸内約三萬坪位ト云々、匠掃志ノ庭園
 多ク子齋丹夫妻立席例ニテ辰抄ノ余ノ將干
 夕ハ々々来客ノ名ヲ妻君ニ紹介シテ子齋ノ
 所懐ノ佳きとあり、来客者ハ二人、羊子ノ余
 興立時并喜子齋ノ夜夜ハ川公齋所ハ茶
 辭あり六時退散帰途ハ棠陰ノ地也と視

(八同) 祭念記年十五社神國靖 (四正六) 布公立創宮神治明 127



八十八夜 二日 午前二時四十分
 立夏 六日 午前六時十分
 小満 廿二日 午前七時十分
 新月 八日 午前六時十分
 上弦 十五日 午前七時十分
 満月 廿二日 午前七時十分
 下弦 廿九日 午前七時十分

行事

一日 幟を掛て武者人形を飾る、甲子
 五日 端午の節句、菖蒲を飾り、湯を浴びて(菖蒲)
 六所明神祭
 六日 己巳、越前金崎祭
 八日 各所樂師開帳
 十日 金比羅社開帳、愛國婦人會、日本赤
 十字社總會(此等社共、同日)
 十日 夏場所大相撲、此日、十日、日清國境に於
 十四日 東寺大佛堂、出雲大社祭、京都日枝祭
 彰義隊追善會、今日、馬場にては種
 痘の開祖セシ十氏を祭る
 十五日 京都加茂祭、今日、神田明神祭、兼
 十七日 淺草観音三社祭、十八日
 廿一日 見張大佛降誕會、兼、此日、本堂で
 廿二日 東京高等工業學校記念日
 廿七日 海軍記念日
 廿八日 各地不動尊開帳、(此等開帳、同日)
 本月より金魚賣、釣賣、又定食屋な
 ど出て来る、月末より米店出づ

時好

飾物 新街、若葉、鯉織、貴冑湯、あやめ酒、
 節、印地打、青梅、つり葱、深の花、初栞、
 更衣、遊櫻、櫻機、卯の花、たし、短夜、羽
 織、立夏、音夏

花卉 牡丹、夏水仙、突羽根草、金蓮花、芍
 薬、薔薇、藤、一八、蓮子花、忍冬、石竹、
 若楓、菖蒲、花菱草、小百合草、雛菊、公霧
 草、卯花、麗珣、金茶花、天女花

食品 蟹、たなこ、墨鯛、鱈、鱈穴子、
 鯨、鮭、赤貝、筍、蕪、蕪豆、新小粥、
 馬鈴薯、豆、苺、夏蜜柑、新茶

遊覽 京都、華、牡丹花の見物、京都祇園會、
 各所樂師開帳、神供養、日黒、深川南不動開
 帳、夏場所大相撲、初夏の旅行

娛樂 花壇の手入れ、養魚、鮎釣、風靡茶、
 活花、新敷の眺め、又は因窓に暗櫓を軽くし
 雅座深がるべく、或は薫風に吹かれて乗馬を
 試むるなども妙味あるべし

園藝 枝豆、十六さげ、嫩菘、胡椒、濱防
 風等の播種、茶、竹の移植、嫩射花の挿木、
 樹木の苗は發芽する時なるを以て被蓋を去り
 日陰を設くべし、草履の掃立

128

辰天
辰
辰寒

去後無不本具
神田吉原分金
地方官松崎山に

陰	變
陰	發

十時半 新川第ナ来ル帝國製鋼リ来ノ件
 井柳吉勸銀副總裁ノ紹介致シヨリノ事
 井柳介松ノ返
 十一時 羊去社迄船会社ノ重役会ノ列席
 一時 河口青木西氏ト珠合奉奉進給ノ看
 八手百円以内ト至モ一應各介系会社ヲ申立
 示シメ比格有照セヨル事トス
 二時 幸木氏九埃奉期取テ、井相談ニ来
 ル七来ニ来ニ来
 四時 洞袋ノ去リ五時半 山口、地方官松崎
 ノ席、桐島ト共ニ亭ニ致テ知ル会スルノ地方
 官約三十三名十時退散
 社長ヨリ高月晴近澤山保若クシテキ、井不在
 申立有頼山ニ来ル

辰天
辰
辰寒

井上俊彦國遊会

陰	變
陰	發

十一時 本社江口青木西氏公席會ニ村氏ヲ招キ
 北樺太ノ投資ノ件ニ注意スルニ及リ、幸木氏公席
 ノ向テ明日有為氏反訳ノ件ヲ許シ余ハ望村
 氏反樺ト上ニムハトス
 二時 和田豊忠氏来訪公氏視有迹信旨ヲ
 取附、結果ヲ施シ三妻去銀、地五モ亦九錢ノ許
 可ノ區域内トシ三妻知事電打ノ件ハ任女公様
 ノ条件ヲ以テ需要ニ應ス、条件ヲ以テ渡步
 費同セテレト事ヲ望ム名總候アリ自命大作ス
 美下キモ所社長ト保訳ノ上確答ス可キ旨返事
 ス
 三時 幸美公直井上候新快多我、國遊会ヲ
 手ハ新島最盛ナリシモ瓜洲ノ為微業スルハ又夫
 人令儀ノ盛衰折テ其後ノ故僅リモ瓜洲ノ為
 主人ノ苦心合様西ニラス多、毎リキ共併弊乞

晴 暖寒

晴

暖寒

午後一時秋奈塞之助川村
 赤坂川後分(子右也)公道ノ見ユ
 山火ハ書
 家ヲ覽テ世ニカクシ
 午後四時羊ノ次正太郎夫人並十員ノ葬
 羨面会巨太市氏直善市洞ノ友
 人ノ揮毫ヲ僞セカメナリ
 夜分平田百夏(女)ニル(案)鶴ノ地知掃除ヲ
 任ス

晴 暖寒

晴

暖寒

朝九時藤田政綱(幸)十一時出社
 十二時工業倶楽部ノ理事會ニ出席シ終テ
 川野(幸)五郎(南洋)辰辰ノ旨サレテ理事
 手録會合ノ列席ス
 歸本社社長(村)トシ(田)宇中ノ報告ヲナシ社長
 支那行ノ台会行ヲ勸メテ(明)朝(区)理事ス
 トス
 平田貞(女)本社顧問ノ金ノ内(千四百)圓支取ル
 五時退社

瓶天

晴

暖寒

朝九時致弄三杯本八分十時致弄三杯
 始夫時本八分十一時止社
 社長下原様ノ末北辰合味式也多変更ノ
 件ノ祭入ノ島村ノ奥有テ祭カセシメ島
 村ノ取締役多ラシキ事トシテ之ヲ成人トシテ
 五時迄出籍余ノ飯田所ニテ黄瀬ノ、獅子
 及瀬ノ里ノ茶會トシテ贈フ

瓶天

曇

暖寒

社長ヨリ電話ニテ九時半後台ニ到リ社
 長留守中ノ件ノ件限談ヲ述テ十一時止社直
 理事合ハ座席ノ別ニ談敷ナシ
 午後一時半社長席ニテ江ノ本ノ青木列
 席ノ事業合社次期配当補佐ノ件ヲ評
 決ス
 一三十五年間資本金存スル一割ノ金額以内ヲ
 合資合社ヨリ補給スル事
 九少込帯合社ノ酒田祥光氏支款酒田并
 ニ手折ノ要スル事仕状ハ五少酒田ノ申支ノ為メ
 本社
 四時半退去

天気	晴	天	晴
風			
湿度			
気圧			

晴天 暖寒

午後、新川、舟ヲ訪フ。其介上京(公朝)正徳
 及山田未訪中。南泊五時頃、寺裏ノコトシテ
 自富平、テ里山所、舟ヲ田島ニテ是日、文
 泉、福屋、日俣、其一(弁堂(棟))、六五(子渡
 リ来ル

天気	雨		
風			
湿度			
気圧			

雨 暖寒

十一時止社
 九州以海軍省、舟上野山、室木夫(本姓)氏来
 社、仍而三女、会社ガ其系統、於テ三万株ヲ
 川支リル、舟九カ、此登リ、三女、会社ガ五回、船川
 一、地、且、於テ支、秋、冬、日、際、合、社、知、用、電、力、十
 五百キ、口、近、位、互、合、様、枕、合、テ、供、給、ス、ル、キ、リ
 ヲ、始、メ、ス、舟、其、草、葉、ヲ、枕、セ、リ
 林、其、節、節、別、格、裁、本、訪
 社、長、十、後、ヨリ、録、合、卷、身、リ
 弁、堂、主、人、北、補、助、舟、青、木、氏、主、京、見、ヲ、標
 取、テ、高、村、氏、ヨリ、左、洋、隊、布、ヲ、其、ス、ル、解、決、ヲ、願
 未、ラ、メ、リ、五、時、辰、去

大正
五月十八日

大正
五月十八日

十一月十日

社長ヨリ内札及電氣味ハ定例会社引支
ケレハハ行儀アリ
島村金次郎氏次期幹事取俸役改機
ミ付内主事ヲ備フ
三吉三六ヨリ貴族上針主聯合規程早社
メノ取テヨリ
有村孫送氏ヨリ青林木材ノ件付誌ヲ
ナリ(暫行着休止)
氣心会江長伴東米次郎氏来訪

大正

大正
五月十九日

大正
五月十九日

十一月十日

十一月十日社青木氏ト相談シ大正年六月ノ年
給テ進取期ノ定スルモノハ二刻内外止ムル
事トシ之ヲ各分支部会社ニ通告セシム
社長函室中ノ事ハ社長ト相談スル知アリ
早川水電ノ件ハ事田氏ト合ス
五時迄去

晴	風大	赤坂三石村小川木
暖寒	雨	
		十二時出勃辛酉前八日迄、初テ明日ノ針葉會社、備シ忘合、或スル取留ヲナス
		理事會、テハ合資會社ノ決算ニ未済ヲトタル
		午後二時九州産針液船ノ接合、尋テ雨大ニテ休方外未合ナシ送合四令ニテ終ル
		午後四時ヨリ春木九炭社長、催、カル言々令、尋テ回基十時羊蹄屯
		今朝正夜不候、為、掃屯引入カ、春合セシム

晴	風大	築地和心寺六所
暖寒	雨	
		十時羊去社
		十一時テ所用ノ不在事知、坊合資會社ノ決算方、決算ニ付羊退ヨリ其書類ヲ送付、セヌ
		市庭事知、テ書取
		六時テ所用ノ催、カル由比前島司令ニ付馳テ、尋テ、築地瓢屋、以テ合スル者、後口植幸、林氏推、心石、負又、根島ヨリ十一時羊蹄屯

無天
皇三
暖寒

午後五時采地精
養軒寺西成養
松

朝十時外務省中頭社味工業園、幹事合、列
入木林松下、午八北樺木炭坑、跡行者、丹、行
殊、地位、美、退、スリヤ、解、行、公、意、う、表、ス
三時工業便主部、丹、樺木北高炭田、用、シ
赤会、う、役、文、ル、三、井、紋、田、鮮、銀、美、港、部、東、亞
、倉、和、樺、木、三、葉、大、川、日、石、内、角、久、奈、ノ、育、為
大、倉、ノ、弄、七、氏、打、シ、前、回、報、告、後、ノ、任、務、ノ、行、合、後
團、研、究、下、其、ノ、説、明、ス、ル、知、了、リ、未、合、ノ、決、定、子、三、亦、阻
合、ノ、成、立、ノ、件、總、理、ス、ル、知、了、リ、大、体、ノ、解、り、三、時、午
散、会

午後五時寺西丸、松、丸、ノ、清、養、軒、赴、り、中、橋、文、相
田、中、若、南、宮、文、彦、花、田、在、市、氏、ア、リ、前、兵、隊、公
事、事、青、野、長、木、部、氏、モ、具、工、九、時、散、会

160 (九治明) 幸徳御東皇天治明 (〇一正天) 變の寺能本

無天
皇三
暖寒

日本橋便主部
午後六時丹上公ニ
少退慮惣芳合

十一時羊古社
經、幸、合、ノ、於、テ、遊、能、取、キ、支、割、止、メ、道、キ、斗、歩、ハ
貸、金、ノ、利、息、ノ、子、心、致、シ、テ、ハ、何、ト、半、田、若、三、リ
、倉、和、丸、七、ノ、夕、八、日、ヨ、リ、
朝鮮政府總領事水野、保、本、部、分、リ、和、書、長
年、及、政、及、及、テ、及、リ、朝、鮮、産、業、團、查、合、組
織、ノ、女、妻、多、内、高、ア、リ、建、中、ハ、三、井、ノ、團、鮮、銀、
美、港、部、大、政、片、瓜、直、揮、在、等、ノ、預、バ、レ、ト、事
、午、茶、午、午、ニ、テ、茶、茶、シ、置、ケ、リ
午後四時、丹、樺、木、便、主、部、ノ、節、重、辰、買、合、ト、シ、
去、リ、日、本、橋、便、主、部、ノ、催、サ、レ、ル、古、河、井、上、公、二
氏、隱、匿、居、籍、合、シ、テ、公、二、氏、ノ、答、辭、ヲ、モ、真
平、リ、幹、事、ヲ、合、マ、リ、立、卷、三、十、三、名、皆、吉、代、ノ
名、士、リ、九、時、午、退、去、席、七、九、時、兩、降、ル

161 (八正大) 東檢名餘百八生學日構て於に京北 (八二治明) 行聯式受授島灣豪

歌天	上明	暖寒
十一時止社	午後一時製鉄会社、重役会、修ミ支那ノ決シテ後下ス	武市利美氏来訪 和国義臣会ヨリ九ノ送電 会社信用依頼ノ付アリ
	此日壽美ヲ青山木川氏宅ニ来ハシテ息而人ノ病更見作トシテ金百圓ヲ贈ル	夜分價依天降ルヲ示キ合ヲ来訪

歌天	雨	暖寒
十一時止社	前田幸次郎氏明治報糖株斗万株ニ支依頼ノ未訪所リ道	午後四時半終セ、金次田島ノ立入り是真、麻内、陳外ノ白衣觀有、其ヘ社卒於一破墨山水、曠育ノ鐘植ニ幅代四百八拾五圓ヲ久松七、梨山ノ雪月花ノ双幅ハ八拾五圓ノ額リ来ル梨山ノ幅ハ面白キ也

船天	雨	暖寒
病乞川花	引外群美良	梅雨之元

(元政安) む定と数記の船船總邦本て以な旗章日 169

船天	雨	暖寒
病乞川花	朝三十七分三分夜分平執て及不	迄船令在場女貴山に於ける拓幸之新

16U (八正大) 立成御約婚御と王女子良宮通久下殿宮車

無天

晴

暖寒

夜

十一時出勃

十二時南業會及知：催サレタル言依天東京
有来幸、中村本海、和公使赤塚俊領幸

早川尚、錢社長、歡迎ノ宴、饗ム
井上澤、助目銀孫氣ト明十七日午後三時全見

ヨリス
四時干原上

夜分落田、山田啓介氏来ル

無天

晴

暖寒

夜

十一時羊去勃

理事會、列席、談事ナシ

午後三時先日高業會議知、テノ口約、ヨリ

井上日銀孫氣、日奉銀行、所ヒ北樺太炭

田、南スルノ是、道ノ徑邊ヲ畧述シ、國末的觀

念、行、交渉ヲ進メ、漸クスタヘ、ゲト、其、同、往

營、契約ヲ締結シ、一方并領地世戸ノ七分ノ

統行ノ権利ヲ獲得シ、果、初期ノ目的ヲ達

シタルセ、經營ヲ共ニスルク、期待スル、各大企業社ニ

今日、本業ノ出資ヲ進メ、金欲、在、付、全、情

ヲ仰キ、併、其、方法、ハ、付、合、成、ノ、長、見、ヲ、叩、キ、タ、ル

如、今、成、其、幸、情、ヲ、諒、シ、國家、的、援助、ヲ、要、ス

賜、ル、ヲ、以、テ、自、分、機、會、ヲ、見、大、成、大、長、ヲ、説、得、ス、ル、レ

ト、ナ、ル、ヲ、望、ム、事、ヲ、以、テ、後、レ、テ、立、別、レ、タ、リ

ト、ナ、ル、ヲ、望、ム、事、ヲ、以、テ、後、レ、テ、立、別、レ、タ、リ

會後一時、同、名、實、ノ、全、額、差、当、リ、五、百、万、圓、ト、半、主、ナ、リ
四時羊去勃上

氣天	日北云	暖空
辰六	早雲	暖寒
<p>朝十時羊去靴 江口ト共一十一時ヨリ三越ノ林給用ト赴 十一時飯由ヨリ四トテ歸社 四時羊戻去 午後一時ヨリ針葉會社在室役會三共者坊 ヨリ古久山栲坂高ヲ増加シ他ノ齊律方面ノ 去炭ヲ破スル件、面善社ノ栲ノ件、其他ノ 件ヲ報告ス佐々様度太帝氏出席</p>		

氣天	日北云	暖空
辰六	早雲	暖寒
<p>十時四十五分出物 十一時為事會社室役會決養ノ條件 柳告仰ニ部代栲瀨次男ノ打職ノ件付未訪 井上定次女右松ノ米巻以空查役トシテ前期決 養教各書中探裁金誤記ノ件付未訪 針葉會社月次帳會社室役會 三木正大氏未訪抄金更不ノ件付桐島ト 淡合麥領養文トモヒ及事ス 扶桑保險ノ栲木井三部代栲抄ノ来ル 四時羊戻去 夜合散米端溪水盛廠ノ視テ米價三十 八金 國平ノ仰リ電報アリニ良一養良ト保也ノ由傳 ニ吹キ振代代ノ籠家再興ノ手振ヲ終リタトシ</p>		

レニ合テ夜電ヲ送ス

晴

暖寒

十一時出社

理事會、佐々木商會、社決養是後

一時出船會社月次重役會

四時半退社、退社し先子井上日銀總裁、北

樺太、一面、面了送致入

日本打供未却、催し先井上公二女退職

社方官會費三十五元、于福井某三、中、成

、送八

雨

暖寒

十一時半出社

十一時、理事會、社決、佐々木商會、社長、久、席、自分

後、長、子、弟、の、原、安、未、可、未

一時、三、リ、銀行、重、役、會、特別、消、却、額、ヲ、決定

入

四時半出社

七時半、浅、津、一、京、都、ハ、内、外、機、關、工、勤

柱、件、ハ、永、原、盛、一、昭、考、方、又、長、岡、盛、一、昭、機、工

洋、長、下、津、ハ、其、機、機、ヲ、タ、キ、意、見、ヲ、申

陳ス

氣天

日吉

暖寒

記

朝七時入洛三宅川保(秋川又所長)初四奉
 男及良(土)迎へて支子旅飯吉(内)入ル
 正午 国、上野集、赴千金長、午後八時京
 都傳、永原代、綿宗、待受、内竹、棧
 廣保、子、櫻、取、不

氣天

日吉

暖寒

記

記

午前六時 銀行及店、舟子、夜野在、物、贈
 八、五人、金、毛、笠、笠、笠、小、印、子、用、喜、々々
 午後一時 本本 女、来、訪、令、氏、創、造、ノ
 遊、空、若、棧、(一、馬、カ、二、人、扱、出、入、後、京、世、六、八、ノ、宋、石、ヲ
 一、金、衣、二、八、舟、子、脚、殿、坐、ま、し、能、カ、リ、) 及、完、全、物
 浦、添、入、不、炭、一、別、其、安、綿、物、) ノ、指、ヲ、少、ク、失、者、代
 金、物、十、圓、被、者、余、貴、身、百、九、拾、圓、ト、ナ、リ
 午後四時 佛、壽、下、世、夫、令、道、良、一、古、道、ヲ
 支、子、来、着
 薄、考、ノ、列、ハ、七、政、策、来、ラ、ズ、土、産、物、湖、ハ、廿、ル、ヲ
 以、テ、佛、令、道、ノ、尺、節、訪、問、ヲ、具、合、ス、政、策、二、代
 以、入、リ、テ、来、ル、兩、岸、ル
 夜、三、宅、川、依、坂、和、田、三、人、ヲ、呼、ヒ、政、策、ヲ、其
 こと

大正
時々雨
暖寒

心算代り心算代り
心算代り心算代り

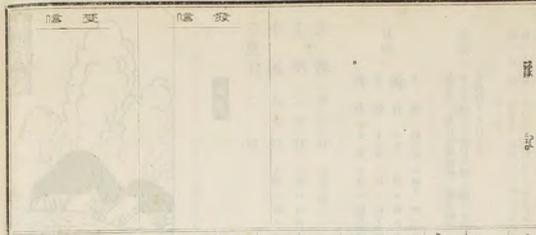
朝七時、法軍にて奉天東京ヨリ来着
心算代り心算代り 部下赤井某来訪心算代り
ハ未訪ハ強テ許ハラセタルモ 整理合上其意ハ依
ヌテ不得自命一人赤井某去後雨止ルヨリ
土産物及猪納代リノ者方因ヨリ携ヘ心算代り
訪ヒ之ヲ手取シス 在之助女金銀ヲ交換スルハ
本意ハ赤井トテ麦ケスヲシ何巻ノ末前一名
美ニテ来ヤカハ成、其保費ヲ訖シ来ヤカ
任ス者知分ハ書ステシテ出ス
赤井某因テ使トシテ備前祐定ノ長取差ヲ
良ニ賜之
午後六時心算代り、今人愕、赤井及心算代り
師、其夫、未本、自分及赤井列席吉ノ上樓上
良(世々夫ノ式世々夫ノ自分師ヲ伴ヒ候ル)

大正
時々雨
暖寒

心算代り心算代り
心算代り心算代り

朝七時赤井某、今人愕、確ルル為メ未訪
十時館行ハ赴キ師ヲ交取ク、五千圓ヲ取込
枚書(一、二、三、四、五、六、七、八、九、十)
十一時自備車ヲ出爪山ニ赴キ温泉ニテ心算代り
之物代、飯食、應テ有リ、会後大外周ニ上リ世
直ア分(岩山ニ所の好キ大外周)下山解
レ川ヲ降り直テ自備車ヲ在フテ搭乗席宅
帰セ後降雨甚レ

天
晴
雲



朝八時四十分着京一任自宅入り十一時社
 井上日銀様裁ヨリ電告ヨリ公成ヲ日本銀行
 へ訪フ様裁先ヨリ話ヨリ高橋大臣大臣ト合見
 ノ様様ヲ話シ大臣親交余ト面会シタレト
 ヲ傳ハラルニ其ノ旨ヲ告ベ返セス
 奥村查葉様長本日此様木ノ向ト合見
 手及山口ケレト合見様様ヲ話シ置カル
 本日中元ノ宴然ヲ支ク
 四時退セス
 四日午後六時総理大臣ヨリ友和ノ在米内リ請
 申込ル

(同)沈自艦獨留發港軍々キ (八正大)行舉脚式兵觀大念記和平

天
晴
雲



昨夜ヨリ温風吹布ノ上晴シ空雲中ニハ如シ
 温方本日ハオカヲ登ユ
 去社ノ途次高橋花本相ヲ大井省ノ訪フ
 在ラズ十一時退勤
 社務ヨリ各務澄吉氏及東洋織布ノ廣シテ様
 濱ノ節以分奉訪ノ願去ラマシ
 策地幹水部氏ヨリ又耶上ニ座トシテ 端溪平
 視テ個ヲ寫ル
 四時退セ

(五長慶) ろ入に城戸江康家川徳 (三元延) 才死戦貞義田新

午後二時、花何、卦ヲ男爵ヲ訪ヒ中元貴興
ノ禮ヲ述ベ男爵夫人ニ面会由候時ヲ修セ
五時退去、余次田島主多リ、他一朝妻姫、
糸福(代金百円)ヲ水ム隆古、名煙小督石
アリ、名ニ高價、ルヲ以テ(代金三百五拾円)贈
ハス
淡心塾志分大石度吉井、今世川退ノ様
ノ井スル谷吉ヲ退ム令氏ハ、日本有學ヲ器病
ノ為メ、川退ヲ余儀ナリセラル備ナリ
正夜ハ正午ニ奈氏面別、辛餐食ニ赴リ

晴天

内田外社及山本主社
此及屋准、遊覽者
必ク我州即チ百又
可ト相来ス
ト云フ
朝高橋共相ノ許、電話其在否トテ確メタル
、菫山山形キタリト、午後五時、終末ニ去
十一時止社
午後一時、乃信淡合社ノ童役会ニ列ス
、松橋不部息幸村、ヲ深井地如ノ件、テ
桐島(商所)ニ依介ス
四時退去、六時原保輝ノ杯食、終リ合スニ
ノ竹二十名日葉會、昔来不交歡、後ハ法法十
、舞持茶ホ、心浅ナリ来、九日正午、退去ナリ候
、定スル事、決ス、合後、肉淺、誠相面談、ハ
ハ、明後日朝トシ、尚、前夜、都合ヲ確メ、ハ、事、
、誠相ト相来ス
、此、以、十、時、行、リ、鮮、人、鮮、子、等、ニ、五、百、圓、贈、與、ナリ

京師、傳、テ、依、頼、サ、ル

晴天

辰四時 松平公
山若ハ
西合

十時 半吉社

一昨三好、塩田、新波、三氏、松平、三浦トノ
相傳、舟論、事ハ如アリ
松田、辰巳、ハ巻列席、独て屋文、ウール、夕
松平、榎、ハヤホト、四基、榎、六、今、モ、ト、ハ
富、優、ハ、件、高、錢、ハ、松、平、ハ、試、検、ハ、松、平、ハ、明、瞭、ハ
近、一、世、屋、文、具、合、名、ト、ト、ス
松平、徳、次、郎、氏、若、松、松、港、ハ、件、ハ、未、訪
カ、有、某、千、代、リ、在、岸、榎、布、ハ、開、カ、テ、云、見、テ
ナ、リ
九時 退去

晴天

辰四時 松平公
川井、其他、外、出、資、途
香、取、丸、金、銀、ハ、毎、日
ニ、取、ト、共、ニ、十、五、日、毎、年
購、ハ、三、三、正、正、後、ハ、後、使、也
見、込、ル

十一時 止社

十一時止社 理事会列席 重要議事ナリ
神ノ造、此、知、及、内、亦、該、工場、職、工、松、葉、次、郎、
悪、化、ハ、松、葉、次、郎、在、成、田、店、以、今、長、久、永、泰、寺、別
別、夜、神、ハ、大、使、ス
社、長、ナ、リ、海、軍、ハ、宣、社、賣、ハ、カ、ル、副、島、伯、ハ、語、
ナ、リ
二時 半吉社 榎、末、ヲ、教、告、ス
四時 半吉社 榎、末、ヲ、教、告、ス
可、合、長、歸、田、屋、守、中、州、ヲ、訪、ヒ、北、樺、太、岩、田、恒、三、郎、
開、カ、テ、三、好、之、場、ヲ、述、ハ、榎、末、ハ、如、アリ

晴天

十一時 止社

陰	陽	陰	陽

天
氣

午前十時々賑雨糸ル十時前青美公道大東
 地々校舎赴リ三時羊蹄在
 午後三時三時合別却之乃ア在リ下度計
 葉落成及杯ヲ舉ケル除ノ去器ヲ公大上
 バ氏ハ五時五分歸衣衣ヲ以テ其先杯ヲ焼
 ル其間大東一島ノ地知障地ト合任十ハ午
 放スリテテテテテテテテテテテテテテテ
 知テ概測セム

陰	陽	陰	陽

天
氣

曇

日葉美葉亦秋極
 し備え深げは後十
 三時
 旅行供五部

十時羊上社
 正午米以テ舞ノ招キヨリ旅行供五部ヲ奉合
 ス日葉美葉亦亦交歡ノ儀ル有相和ノ儀儀ノ儀
 シ其方法ヲ満充スルヨリ奉合者ノ多敷ハトテ
 兼リセリ様様ハハハハハハハハハハハハハハハハ
 先ノ厨長ヲ撰振スルハハハハハハハハハハハハハハハハ
 セ夫々其人ヲ以テ之レ室下テ伏臥スルトテ
 午後二時五十分ノ後東ノ煙屋ニ赴リ青
 美ハ十二時五十分ニ至テリ時々雨降ル箱根
 ハ煙雨ニ床サル七時以前着

無欠

晴

暖寒

無欠

晴

暖寒

九時五十分ノ電車ニ下山奉送ハ尻身トリ
主時四十分着ノ宗直ト社在ス

社在(里)ハバ悉知ヨリ文書ヲ取テ神ノ儀工

中ノ儀工、對シ悉知本社ノ立場ヲ明セトスルノ件

以テ出合ヲ宗直ハ神ヲ武田會長ヨリ来リニセリ

横間カ果シモテリ余(見)エテ則シ等ノ職工

口安ヌク思フルト過シカク以テ入江口モ併メヨリ余

感テリト知ル社長格ニ之ト決ス出其趣セテ

付スル為メニ七川神ニ去儀ノトス

四時半淨心平田真(氏)ニ宗鶴石垣ノ件未

夜分櫻井志大業鴻ノ宗屋明日棟上ノ教ヲ

モクテ職人、酒肴料斗拾五圓ヲ依頼ス

十時半出社

午後二時座敷(氏)ハ介ノ本堂交替未生高山

某ヲ以見ス就儀ノ口ナリ断ル

四時半夜取テ改メ本内堂中宗氏ノ歌行

送別会ノ五世宗直示部、起リ来合者多敷大

要刑事被テ事件終決ノ宗直宗直ノ顔、アレ

ナリ食卓上ノ宗直カ木松河中宗直ヲ断回

北樺太派遣(年)可合度ノ送別会ト終ニ休集

度大使、田中宗直高松次官、松王政名石長カ松島

宗事(浦隆)在任中(宗直)陪賓ナリ主人ハ目久田

男宗川ノ宗直、宗直宗直、宗直宗直、三

神宮寺宗直ナリ九時半退社

無欠

晴

暖寒

無欠

晴

暖寒

本内堂中宗直送別会
五世宗直宗直
野田宗直宗直
宗直宗直宗直

辰 大	時 晴	辰 大	時 晴
辰 大	時 晴	辰 大	時 晴
<p>十時羊出社 社長室にて今朝アヨリ婦宗シシ武田氏ヨリ職ノ要テ勤ノ任セ、女祥御ノ執事ヨリ三時社長室川別所ニ催ニタル木山室中郎及大塚朝辭櫻齋等亦奉旨及行ニ別ノ會ニ至キ三時婦社 三善針業吉吉ヨリ古河電線会社ノ様及古河村分買支ノ旨ヲ意見ヲ極取ス 午前十一時羊平田貞一氏来訪榮地知る理代残金斗十百九十金圓(外、ま百圓四々)、内松トシテ斗十圓ヲ戻ス 五時婦宅</p>			

(八正大) 式水造隣洋艦 (四治明) 布公精詔の縣置清廣

辰 大	時 晴	辰 大	時 晴
辰 大	時 晴	辰 大	時 晴
<p>十時羊出社 社在室にて査業探座又下田餅産ノ件、女江ト、打合セシメテ 宗錢目呈去、書類ヲ送船塩田等皆ノ戻ス 三時辰出業鶴、村若ヨリ分シ津井、榮等 九時羊出社 壽美米全道箱振ニリ婦竹箱 辰入東地知六百金圓 晴保辰次郎ヨリ買 入登祀所ノ執事ヲ</p>			

(五化文) 發出へ谷宗藏林官間 (〇七八一) る起争戦佛若

天候

晴

暖寒

十時去社

針葉會社ノ宣役會ハ本席 古川電氣共今
 拜宮ノ事ハハ番談シ金銀尙野ニテナキ
 依リハカ入ノ事ハ未談ス
 一時ヨリ銀行宣役會ヲ期末兼利益配
 考ホ未ラ是談ス
 後川台ノ事ハ又ハ職工兼久集マル談論ス此
 ニ去ラスハ神田ニテ我署長ノ午ヲ換ハス
 至ル
 若可別社長見林ノ未社
 四時羊退去祓装ヲ祓ヘ七時ノ汽車ニテ下
 祓車午橋下寺邊ノ小寺邊未ニテ前野ノ
 清ゲト合合雜談十時半ニ至ル

天候

晴

暖寒

備 考	備 考	備 考
-----	-----	-----

朝八時出立分ニ定着武田未雄ハ出立
 ヲ支ケ西赤坂邊入り 服装ヲ改メ打建ニテ終
 應ノ知事(有方)内野亦長(松平)一取(松平)長
 (一)ヲ訪向シ社長代理トシテ午後四時ノ後
 杉ヲ退ベ垂采知カ破止場ヨリ 和由無船知
 到リ會後出船ノ電氣内航ノ各課長以上
 物四ノ名ヲ一室ニ召集シ社長名代トシテ衆ヲ
 福ヒ一席ノ州ホヲナシ各工場ヲ巡回シテ診視
 ノ事ヲ促テ南ヲ以テ主客ノ子供ヲ見林ヒ六時後
 武田代ト共ニヨリエンタルホニル 第リ相合ヒテ
 夕刻ヨリ武田ノ不在上御未在夕飯ヲ共ニ
 不或由上御拜リノ不在在泊ス

三云高十持弟小
 林外一名西庄倒不
 小方、厚取り余身
 以行達大臣持過
 以行達大臣持過
 以行達大臣持過

七時半起承乃石名ト朝飯ヲ共ニス 松岡均平氏以
 并ヨリ綿糸糸綴入港直ニ余ノ衣下ヲ訪内セラル
 長崎ノ様様ヲ櫻取ス 武田氏ヨリノ愛語ニヨリ
 西氏ハ公氏ト和田ノ後ハトナリ侍立
 一時服装ヲ改メ櫻井市及及夫丹按事正殿
 同裁判如長ヲ前ニ社長ハ代リテ挨拶ヲホベニ
 菱ノ立場ノ旨誤明スルヲ 弟余支店ニ去リ
 明日六時三十分庭台ヲ依頼シテ帰ル
 五時三橋行ニ去リ柵ノ公氏今夕上京ノ役ヲ以テ
 侍スルニ悉ク外長 永田川氏取伴後及親御如
 (終末)皇後ト公氏ノ為来リ 泊ス 武田及今朝上
 官ノ永奈氏ハ 柵ノ名モ長及ノ為来ニス
 十時ヨリ十二時迄 柵ノ名モ長及ノ為来ニス

相八時起 承乃石ト朝飯食ヲ共ニス 公氏十時許
 此向モテリ 田村兼行又右長未訪
 午後四時 武田永奈 西氏未訪
 午後六時 子分ニシテ 奈半 金本ノ金子直去
 氏及 飯川 儀比 高氏 公列半トナリ
 夜入り而甚クニシテ 津ル

相八時起 承乃石ト朝飯食ヲ共ニス 公氏十時許
 此向モテリ 田村兼行又右長未訪
 午後四時 武田永奈 西氏未訪
 午後六時 子分ニシテ 奈半 金本ノ金子直去
 氏及 飯川 儀比 高氏 公列半トナリ
 夜入り而甚クニシテ 津ル

晴	曇	雨	雪	霧	風	天
						晴

風天
晴
暖寒

朝八時四十分ノ浅草ニテ者天会道箱根
 向テ菊会件銀田一雄カ有茶平、采及指依及
 高橋優送成、並、御旗ニ身胃全ヒリ車中、
 下リ皆箱根、赴リモナリ十二時迄羅着別邸
 入ル午後三時内外七、便セラズ
 夜介大工井上ヲ格キテ大束ノ建ヤ付相談
 ス

晴	曇	雨	雪	霧	風	天
						晴

風天
晴
暖寒

十時羊本社
 午後三時松岡均平ト限談神入於テ善臺
 ノ件歳ヲ試シシトスルモノ見場合、成スル方ノ先
 格及職工善集会共内施行ノ時期、自社ヲ
 後河台ノ邸、宿ト前番者トテハ、方偏半談固
 前、女妻会ヲ相午七時、件歳者ハ、ホカ、方、云
 妻ノ強テ、承テ、辰リハ、之レ、成スルモノナリト
 シ後者ハ九月一日ヨリ施行、一、ヲ、茶長(迄似
 静、而、之、見(致、六)スルノ、許、下、件、之、レ、三、七、也
 川及松岡両氏、移ス而女今夕、神ノ向スル
 五時辰出

晴	暖	寒	天
風	雲	霧	霞

朝八時十分下山内山外相若原道三女と会衆
湯本、小田京電錢、中振小田原、岸
以清、四部、会合、小田原三、岸、内山、
外相、会衆、雑談、時、移、又、岸、外、山、
リ、公、事、八、時、印、リ、至、首、相、
リ、塔、ス、
床、次、内、相、
一、時、内、相、
合、セ、
今、朝、永、宗、常、省、及、松、岡、
四、時、
五、時、
此、所、在、
長、岡、
此、所、在、

晴	暖	寒	天
風	雲	霧	霞

朝九時半井上夫人、座六、細若、
十二時、
二時、
四時、
夕、
夜、

無天
晴
暖寒

十時四十分社
 十一時時時理事會 命業会社提出古河電
 他会社其何辰迄一未了是認ス
 一田新等羊、古河、時株十五百内買入
 一牛
 一代金八拾六百万圓タハキ
 終テニラ社長、報告ス
 午後(時)時時笑ハ古河合司ノ弁事、二、内全
 福等、合界弁
 四時羊辰出 殿髪花可シク

(八正大) 寸動出に歴撰千四隊軍萬十者加參、る起戰種人黒白で於に古戦市 257

無天
晴
暖寒

暑気強シ朝九時弊視派官房主羊正力
 松太郎氏元ノ神ノ造知職工池田印之吉床
 述ノ床床次内相、話シタ件、牛未訪十一時
 辭去直、去社
 理事會、出、席 並紹介会社提出ノ工場委文
 会及今知職判ノ兩葉ヲ是認ス
 午後遊知知長相檢出ト対 談委文會ニ夫行
 一牛辰迄不ヲ知アリ
 四時羊辰出

226 (八正大) 上 值 草 煙 (八五八一) 通開信電底海の問米英

辰大	主晴	辰大	主晴
辰大	主晴	辰大	主晴

朝支村利夫及秋原庄一氏奉訪
 秋原全葉十一時去社
 三六針葉寺方石町ト交渉ノ段取合ス
 知アリ
 四時半返上
 本日神ノ座位入瑞参千百九十六、堂塚四百八
 十五内焼斗百九十六、千春ノ竹五利吹方ノ成徒
 良外ナリ、藤著、至リ、明日三隻川街共全
 入入瑞原寺未ノ神座一ノ昔林敷之レノ
 采置免牛ノ名未電ナリ
 寺美今賤陰丹ニ至テ祭ノ令日トレナリ
 本日正午九十五交上用入以未ノレコード也

辰大	主晴	辰大	主晴
辰大	主晴	辰大	主晴

日着気候ニ终日外セズ

風 雲	風 雲
晴	晴
暖 空	暖 空

風 雲
晴
暖 空

十時 牛 社

三時 工場 毒 火 会 其 他 の 席 大 及 工 業 会 議
 的 有 連 談 時 工 業 保 護 會 毒 火 連 合 会
 合 相 談 知 事 矢 野 其 外 上 和 田 氏 等 片 間
 直 揮 々 個 人 的 作 談 ノ ト ス 二 時 牛 社
 四 時 退 去
 夜 分 新 川 島 介 天 守 見 二

風 雲	風 雲
晴	晴
暖 空	暖 空

風 雲
晴
暖 空

十一時 牛 社

朝 十 時 自 宅 出 谷 中 ノ 音 場 石 川 保 馬
 七 時 式 相 談 人 ノ 告 別 式 臨 山
 神 戸 三 工 場 入 場 隊 數 七 十 五 百 名 工
 入 場 後 食 料 未 了 企 圖 十 五 十 余 人 知 分
 入 心 葉 木 伏 伴 葉 外 良 好 ナリ
 知 錢 知 事 八 長 崎 衆 知 事 谷 辨 書 等
 三 件 製 錢 法 常 常 候 不
 四 時 牛 社 去
 此 日 朝 鮮 保 督 府 々 來 社 全 人
 對 洞 查 査 々 美 諾 一 言 三 三 三
 工 業 保 護 會 喜 喜 喜 負 責 氏 本 訪

無天	晴	暖寒
注	記	
<p>朝九時 寺美々三茶女ト共、大茶、地知ラ 呉合し正午 歸茶 月長し</p>		

無天	晴	暖寒
注	記	
<p>十時十時 羊玄勅 一時、汽車にて 箱根、舟り 汽車中 三茶、山 下 三茶、星一、全茶 五時 庵道、右 夜分 三茶、別業、訪つ</p>		

無天	時	晴	暖寒
終日暑美ト其ト大東ノ土工ヲ視ル大倅ノ地 ヲ見ル暑美ト其ト大東ノ土工ヲ視ル大倅ノ地 満月トレ月暎ナリ			

無天	時	雨	暖寒
益向時々雨降ル夜分雲晴し月清し			

断	変	断	変
---	---	---	---

朝七時羊壽笑長(国手)登千井上(飯俣) 墓前(茶)列し引孫九時(本御)余共、 列す十時(会)冬(り)青山(奇)場、到り山(本)處 庭(者)相(夫)人、送別(式)政(州)及(航)行 三時(羊)永(井)春(田)政(州)外 三葉(俱)天(寺)三(送)別(式)又(六)氏(外) 沢(孤)合(山)辰(戌)会(社)松(尾)會(安)村(三)葉 か(友)永(奈)根(田)赤(益)積(成)列(六)席(不) 四時(不)社(カ)レ(三)氏(未)訪(誰)回(成)通(沢)三(三) 子(カ)ス(ト)リ(内)近(赤)林(上)十(万)所(年)下(ノ)松(丸) 有(効)ナ(ラ)と(ル)為(メ)滿(塩)政(府)之(領)行(松)万 丹(山)乃(内)會(送)代(金)内(内)反(清)水(ヲ)輕(取)ス 六時(淨)宅

254 (四二治明) 通開道鐵間草青京東 (四永寛) 千成落山數東野上

断	変	断	変
---	---	---	---

十時(午)止(區)青(千)因(聖)平(ノ)子(三)氏 所(金)百(田)ヲ(青)手(錢)運(集)費(向)辰(ス) 十一時(七)社 我(到)州(查)才(二)四(工)昔(若)俱(若)部(ノ)合(合)ヲ(秋)ル 理(奉)會(談)會(者)也 益(三)浦(ノ)和(田)正(確)代(未)訪 尾(川)和(田)俊(之)代(茶)三(三)氏(之)女(京)祿(ノ) 件(ノ)未(訪) 泉(石)代(之)陰(家)カ(レ)シ(一)松(万)内(由)辰(ノ) 得(茶)下(五)子(能)ス 五時(三)七 此(朝)康(宮)殿(下) 雁(程)ノ(ヤ)旅(行)ヲ(終)ハ(八)時 房(少)飯(山)ノ(入)虎(口)便(泊)アリ 明朝(拱)候(ノ) 入(廿)七(元)

255 (八正大) むしせ傷負を名餘十二てじ投を彈爆に符總警番人鮮足不

晴	夜	天
晴	夜	天

天
晴
夜
天

八時十分至獨掃系雨漸り霽れ未だ未入
 九時日光ヲ漏ラス
 朝鮮漢督府ヨリ本月十五日ヨリ五日同洲
 正合南合ノ電報アリ
 半田ヨリ大山紳長ノ件三書付ヨリ電文(何)
 内殺ハテ及本付ヨリ本人紳職ノ決意ハ
 標シ知アリ
 五時半正出
 夕方ヨリ雨降ル

晴	夜	天
晴	夜	天

天
雨
晴
夜
天

終日外也トスニヤクナヤラズ雨入レテ相入
 夜五時ハ大東ノ植ヘシ

天候	雨
温度	暖

十二時本社社長ト南幸会社会長吉野氏
ノ件ノ件ハ談ス
江口代在(女)ノ弟(女)ハ今女ノ姉野島氏
ニ自(女)ヲシタリトナメ
植松京(女)倫教ヨリ解
近船者方三(女)川氏ハ親錢会社ノ生(女)ニ
巻(女)書ヲ返(女)シテ前セテ本ヲ注(女)ス
夜分梯(女)奈田(女)太(女)郎(女)夫人(女)ノ生(女)中(女)村
ノ家(女)中(女)本(女)宿(女)ヲ(女)後(女)三(女)行(女)ヲ
後(女)其(女)意(女)ヲ(女)極(女)メ

天候	曇
温度	暖

午後二時近友真(女)弟(女)本(女)坊
山本(女)純(女)太(女)郎(女)氏(女)本(女)坊
坂井(女)建(女)基(女)知(女)氏(女)本(女)坊
丸田(女)矢(女)美(女)公(女)氏(女)本(女)坊
直(女)田(女)ノ(女)具(女)其(女)意(女)ヲ(女)極(女)メ

氣天
日豊

暖寒

氣天
日豊

暖寒

朝九時川田豊吉氏来訪
午後五十分迄社

西村徳吉君殖産局長ヨリ水戸博覧會ニ参
体し期日(十日)ハ後ルモ用合中ニ是非吃
席アリ夕方ヨリ二角前日ヲ介シテ来電ス作
業既成ニテ早ク終ハル高区一電ス

社長ト合系会社会長其他ノ人率内題ノ旨
於以テ其次第ヲ訂立シ付テ十五日夕社以即
ニ再立ニ審議ノトナリ
九時退去

(元正大) 死殉妻夫將大木乃、朝殿間日三葬大御皇天治明

氣天
雨

暖寒

朝九時奈田君下郡女衛生産科ノ當主中村
君始来訪合人ノ話ヲテテ尙昔未資金十圓ヲ
贈與ス

十一時羊太社理事合列席ニ示奉及尙錢四合
社ノ豫制変更ヲ是認ス

午後三時半同会ト共ニ其ノ男ヲ不庭奉知
ニ訪門主久以女中ニ對シ村正ヲ評議ス

九時羊太
夜八時在之介公頭表及修司女中越ノ良一
名ヲ預金社連并ニモ万円借金依頼ノ件
前項ハ留滞シ後段ハ漸ル

壽美近友母君、鯉川ノ母ト帝刺ハ其内セラレ
之レハ赴リ十一時羊太宅

(五治明) むしせ標な氏姓に侶僧 (五民慶) 戦大の原ヶ園

晴	寒	暖
---	---	---

朝十時半電送命令上目父田男家計トモ子孫会
 飲、合合在東興芝園在、高屋借入及腰仕方
 (龍宮)田在、件、相、交、(交)
 社長ヨリ三件、宜、益、成、報、銀、常、務、ヨリ送、能、常、務
 行、勤、取、事、正、治、名、事、ヨリ銀、錢、常、務、三、七、川、百
 本、部、送、給、ヨリ高、事、会、長、特、許、件、向、吉、席、
 参、列、ス、各、自、別、々、ナリ
 午後二時、茶、田、平、太、郎、男、北、樺、太、後、田、件、未、訪
 周、田、冬、主、并、胆、合、入、向、之、定、行、以、淺、ス、ル、知、下、リ
 夜、久、沃、直、八、成、未、社、半、田、成、ト、合、席、草、何、男、ヨリ、向
 後、而、立、於、万、因、貸、去、後、物、之、言、志、ヨ、リ、フ
 奥、村、政、雄、成、ヨリ、淺、野、俊、一、件、成、胆、合、入、申、上、ノ
 報、ヲ、交、リ、五、時、迄、去、席、途、夜、更、ノ、件、ト、必、要、ヨ、リ、組、細

雨	寒	暖
---	---	---

平田真(成)未訪、及不在中、岳川、母人ト交渉(川
 秘共他)ヲ、性、ス、全、キ、并、該、ホ、テ、代、全、銀、以、電、代、送、給、交、ト、ナ、リ
 午後二時、岳川、母人ヲ、訪、ヒ、暇、之、ヲ、ナ、ス
 令、四、時、山、根、野、十、未、訪、(春、之)
 令、五、時、核、升、尾、史、及、壽、天、常、川、業、障、ノ、新、米
 ヲ、視、ル、六、時、半、第、七、七、燈、檠、替、替、其、也、在、櫻、井、成、ノ、向
 國、大、ハ、カ、ナ、リ

午前	午後	無天
		時雨
		暖
<p>午後萩原三喜六氏ト自備車ニテ長田ニ赴キ 船本市井ヲ招キ別荘ニ石垣築造ヲ依頼ス 五時于日恒不却及仔ノ竹藪ニ去ル未訪 今夕幸車ノ驛ヲゆき去ル西氏ハ余ノ遺書ナ リ 九時ニ于介神ノ驛奈半 今車ニ全行三休 車道ナリ</p>		

(三同)る成燈斯正て於に濱横 (元治明)城落津會

午前	午後	無天
		而後雪
		暖
<p>午前九時三ノ名ニ看下車 西宗飯ノ入ル 午後四時一未訪赤石師士神ノ次ニテナリ 三時奥平野ニ取直板ニ師ヲ訪問シ其 相談ニ對シ趣存ヲ南味ス 夕景三橋・田村・櫻原々ニ林登氏ヲ促キ晚 夕食ヲ共ニス</p>		

(八正大) 梶凱將大谷大 (五長慶) ららへ浦成三田石

無天	晴	暖寒
少雨		
暖寒		

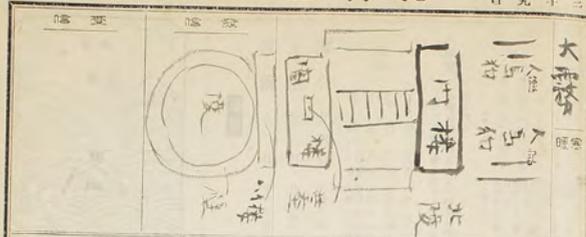
小倉市紺屋町三
松田氏
手紙
後夜

九時半馬車着、一應準備完了、入り旅貝
 子後、置三軒、公道、電車、直、若松又
 宿、与キ余、基塔、会社、年末、重役、会、
 列、ス、会、長、松、本、健、次、評、長、相、鮮、河、彦、会、
 昔、年、夕、夕、昨日、鮮、地、ヨリ、帰、ル、河、彦、会、
 櫻、様、ヲ、ナ、リ、高、会、氏、夫、昔、未、家、反、英、身、会、
 儀、ナ、リ、セ、ラ、レ、タ、リ、ト、信、ヲ、タ、リ、三、時、件、一、松、本
 氏、ト、相、互、一、夜、中、一、健、康、ヨ、シ、極、午、ニ、合、ル
 五、時、頃、乃、帶、本、三、時、川、三、軒、氏、小、倉、銀、銅、
 川、念、代、合、伴、松、隈、筑、中、會、昔、若、知、長、未、リ、会、ス
 川、若、又、若、自、馬、キ、大、吉、入、リ、テ、留、別、ノ、喜、
 ヲ、テ、九、時、半、高、麗、丸、塔、京、一、行、四、名、十、時
 出、内、金、山、向、テ

無天	晴	暖寒
少雨		
暖寒		

十時半去社、社長、去社
 午後二時、工、苦、未、傾、命、一、介、昔、未、全、社、ヲ、七
 期、総、会、ヲ、開、ク、社、長、代、リ、テ、議、長、席、就、キ、
 議、場、ヲ、整、理、シ、本、期、ノ、成、績、ヲ、陳、シ、疾、速、ス、ル
 知、リ、テ、議、場、一、人、ノ、異、議、ナ、リ、議、事、入、リ、初、十
 分、頃、ニ、終、リ、前、回、ノ、以、後、ニ、一、年、ハ、ア、ッ、ケ、ナ、シ、
 三、時、頃、社、員、ヲ、伴、ヒ、上、野、竹、ノ、在、美、術、俱、楽、部、
 細、川、侯、催、シ、テ、自、個、寫、真、集、ノ、白、隠、禪、師、
 書、寫、真、展、覧、会、ハ、後、ハ、臨、教、六、白、五、一
 面、白、キ、催、ナ、リ、門、下、遂、翁、ノ、筆、畫、亦、師、ト、下、ラ、ス
 五、時、帰、宅
 夜、分、テ、四、小、平、(子、一、方)、来、訪、令、人、ハ、明、石、ノ
 箇、工、ニ、由、社、員、(清、二、部)、美、下、ニ、テ、彫、刻、ヲ
 學、ビ、テ、高、村、支、世、ノ、下、ナ、リ、花、瓶、台、數、点、彫、

刻ヲ依頼ス



昨夜ヨリ霧深ク立込今曉モ全様カケル黄
 塵未ルアリ日輪暗黄也ヲ帯ブ自衛軍ノ
 往來危険ニ見ユ自介モ昨夕ミリヤ方頭病ヲ
 感シ之介勝レサル故滿錢理事等ノ町野願
 向一宗依張作霖ノ拒持辛辛悉リ断リタリ
 午後二時途次所野分宅ニ名刺ヲ通シ滿錢
 公竹ノ道田成ヲ訪内様砂ヲ述べ全氏ノ案内
 ニテ奉天城内ノ宮殿ヲ參觀ス一部ハ目下
 兵運トナリ張代霖ノ長子旅団長トシテ親衛兵
 ヲ統テ
 料途自衛軍ヲ北陵ニカリ清ノ太子ノ廟
 ヲ參觀ス辰座ノ於テ目下存在スル皇陵ノ現
 様尤モ大ニ且全全ク存在スルモノナリ
 薄暮時宿ス

(八正大) 千誠全隊開闢支隊第五に日河カシ利泊西



旅級五旅旅館ニ宿奉線ノ於ケル只一ノ温泉場ニ
 下女侍ハ東京小石川ノ生レ宿朱將ノ置屋ニ
 件店タリシモノ先代ノ叔母ノ孫ヲ匿キテ以旅館
 ノ主トナリ名モノニテ先代ハ滿少有名ノ女傑ナリシ
 トナリ
 十二時全驛登五旅山、伏羲山、鳳凰山、茅
 岩石室皇相送り相迎テ時、黄、赤、青、文、可
 ナリ
 五旅山やまのかみたり見(か)き
 竹美(う)し似たる山云は伏羲山
 岩山又岩の山村深し
 天空ヲ翔る鳥たや鳳凰山
 葉深乃刈たる畑やぶ、祥
 楊柳ハ茂クを流る侯川ハ急流ハある

(七國) 立成團内原 (元正大) 守備團上伊 (七平次) 各營在佛大良各

以下未記入省略

船天	晴
風	暖

朝六時熊野丸上海ラ出帆ス曲折迂回シクル
 白河ヲ下リウースンニテ洋子江ノ奔流ニ出テ舟
 山列島附近ニテ水先業西者ニ分レ航行ス外
 洋ヲ航スルニ時南尚莖波ノ海ヲ駛ス午餐
 ラ終天霞漸ク清緑ノ水トセル
 天気清朗ナルモウチアリ船動揺ス船室ニ
 簾ヲリタ敷ノ頃高松益々甚クシテ亦護士
 一行十五名花井草共ニ前田米井藤田恒太郎ノ
 諸士皆能ニカハル食草ニ就リモ一人
 口舌ノ雷ニ似合ハス余等ノ食草ハ二人船長
 主人トナリ大島美三大将 主者アリ欠席ス
 モノトレ

船天	晴
風	暖

朝八時船ハ清少島ノ南ヲ北東ニ駛ス爪煙
 ケトモ船伴高松カニ亦護士連ニ亦 午後ノ
 上ニ出ツ船手取ノ為メ船ヲ進行早ク明朝未
 明六連島ニ着船ス介トト幸々竹無深電
 信ニハ司又店ノ通信ス
 夜分十一時頃船ハ壹之岐ノ対島ノ西燈ニ出テ
 向テ航行ス明朝着内ノ夢ヲ載ヒテ眠ル

大和馬未訪四環
弁慶士良王受傳
許証なる意見す
許証なる意見す
許証なる意見す

朝七時羊神戸着三橋田村西女ノ七
午後二時羊支店、赴キ勝浦丸船次へ戻口
ニテ委托ノ陶器荷上テ幸ラ礼ス後南ノ手挽
ハ美庫トテ之ヲ枚ニタルモ船長并、支店ニ連
絡シ久キ取扱麻痺ガ為メ産生屋花瓶ノ破損
シタルヲ遺憾トス
樽木ヨリ鈴来ノ三木正夫、三橋、田村、藤以茂
原善六ノ諸氏ヲ支店、招キ夕飯ヲ同食ス

324 (六正大) 十行發を幣紙の錢十五及び錢十二

此日夜(京都)未
訪手察成テ突シメテ
後近公道ス

朝十時支店、赴キ我庫手換済ノ上産知
テ五枚ト陶器、付膳包装久東宗(運送
ノ不及銀行支店、立寄リ船場住支本店
、鈴木馬也ヲ訪問シ北摩太舟寄書
加ノ確答ヲ得用カ支店、カリテ部会
業帰祥午後五時、近シ而標洋ナリ
夕飯ノ時カ、亦ル午肉ノ食合、猶ナク
夜分収帛雲祥(巻ニ物)方、赴キ英雲、書
及福大雅、山水斗楯及硯斗面大和錦、在衣
袋衣ヲ午斗石園、テ賜ヒ午園ヲ夜ニ置)

325 (八正大) 式水進門長編職 (三和元) 十時と現權大照東に康家

無天	曇	晴	晴
風	無	無	無
雲	無	無	無
時	無	無	無

午前十時と初社長、対面旅行ノ挨拶ヲ致
 答テ社長午後ヨリ鎌倉、赴リ余ハ明後日
 箱根、辭養良スリヤコト告ケ其承諾ヲ得タリ午
 後四時半ノ模様ヲタリ
 九時退社

無天	晴	晴	晴
風	無	無	無
雲	無	無	無
時	無	無	無

朝七時五分、汽車ニ乗リ、湯沢天公道箱根
 へ赴リ十一時半、湯沢着
 午後西人大東、赴キ新井、茶亭ニ視ル紅
 螢、参差爪先、頗ル佳ナリ

無天	晴	暖寒	記
<p>七時十分鐘、臣等、此時、東宮、御着、書生、直 出、當日、御茶会、御指符、代、符、參入、通幸 御取次、高橋、御取次、七時、二時、半、亦、坂、離 宮、参内、厨内、紅爪、御取次、丹精、御茶会 其、技巧、夕、八、聖恩、御茶会、御取次 皇仁、皇太子、殿下、御取次、御取次、御取次、御取次 御取次</p>			

無天	曇	暖寒	記
<p>午前、諸方、別荘、御取次、午後、東宮、御取次、御取次 御取次、御取次、御取次、御取次、御取次、御取次</p>			

氣 丁

晴

暖 生

朝八時神三浦又后、奉宣部又造知

叙回廊造女未訪

社長三ツ登造ノ宿ヤ三ツ七物ノ金次後ケテノ

師ノ立夫ハ命業会社ノ後合ノ後長委托基

ノ件ノ件下リ十一時羊去社

本日不所買ヲ不庭奉告知ノ訪ハト款ノ久

ニ諸十川流干未訪ノカメ果サス

子田真一女ニ羊隨ニ件未訪

余次小川平吉女佃君死亡ノ海高橋保理

大ニ私知ノ返河ノ立夫リ帰允

氣 天

晴

暖 生

朝十時羊芳竹買ヲ家庭奉告知ノ訪川神

國ノ勤者ヲ三不正夫成ノ所ニ他果故料令社小

地女放去レノ件ノ件令社ノ状況取化中ナリキ

十一時上葉俱主部ノ松ケル杜栄興昔若園ノ係

会ノ列シ木林令世(母以宣重)改メノ件ノ件ハ誤

テリ失ノ赤カ整ニ若者ヲ種メ新ノ其人又ラ百

集シテ実午着午ノ亦後ヲ様ハ事ノ不文ス

二時羊去社

三時午三ツ 鈴昔長令社ノ二意昔若ノ保不左

中ノ報告ヲカメ

五時後三川ノ立夫リ 栄鴨新宅ニ移封ノ日取

ヲ廿人ト相談ニ十九日ト定メ七時帰允

夜令銀川美介未訪

天気

晴

暖寒

朝十時之新報北樺太分三宗田調査ノ執
行ヲ延長、江ノ青木列席廿時由三雄及馬杓
翌日三ノリナリ

理事會議事ナシ

午後一時ヨリ功事合仕宣授合下期利益
如何ニ決ス

山本悦二部氏ヨリ強健思想宣付ノ為矣

舟金莫事、件在令并、夜平氏見エ、之ヲ青
木氏、付ハ公時河海濱埋立、見取團若松ヨリ

持帰りノ方々令氏、返ス

五時帰宅、妻美ハ昨日未毎日杉野用京
ノ、為宗鶴、赴ヨリ

天気
晴

暖寒

朝九時五十分、妻美及在子、令道宗鶴、赴キ
母人本日杉野、付スル、設備ヲ視察ス、十一時
令女ヲ去テ上野、帝辰ヲ三十分、同、山視
入手新、鱈魚、跳抄及龍岬ノ、山、船ハ

サカ、梓撰ノ、價値下リ、池谷ハ、只石川、宣治
氏ノ、美人ノ、化装ノ、目、残、ヒリ、十二時、羊、之、社

四時、退、去

天庫ヨリ、輸送、ノ、丸、絨、緞、(新)入、後、又、高、景、後、共
約九、於、園、)及、七、ノ、藤、樹、三、攻、上、海、ノ、塘、部、不、決、印

氏、依、頼、ノ、合、共、到、着、ス

岸、着、近、ノ、飯、飯、子、未、ル

比、午、後、妻、美、石、川、(女)上、海、ノ、初、故、此、日、壹、骨
到、未、廿、令、女、ノ、セ、ヲ、平、岡、不、向、若、千、入、院、ノ

田、之、ノ、毎、ノ、三、ノ、リ

晴
暖寒

午前行以金全公元島
内不行者三枝三
早内九段階在せし後
一時羊嶺ル

昨夜一雨ハ今暖名残ナク晴レ成リ
兵士ハ五時退去守春宿ニ帰還セリ
午前十一時ニ社社在リ
午後奥村成リサカカハノ柳ナ固買収ナリ
計業ヲ少ク
午後四時退去

暖寒

朝上一時蓋科中村菅治未介
午後二時白金保山女邸、温泉会、赴ク
期待シタル如リ例年ニ共キ大ナク甚夕質素
ナリ新柳ノ枝ノ風施スモノ一人ニテシ
園内森々感入一板ノ茶ヲ喫シ四時迄
有テ一知ヲ訪フ不在母堂ニ及ナシ
書四々其極極ヲ示スニ婦在ス
夜分七時迄為原一日人工茶屋ヨリ付
今人ハ妙喋シ九ノ由ル知リノ店舗借麦
ハ付キ去人ノ意ハ確ル

暖寒

温泉会、保山堂、女
主、向、女、主、合、堂、不、即
子、向、一、時、リ、請

朝上一時蓋科中村菅治未介
午後二時白金保山女邸、温泉会、赴ク
期待シタル如リ例年ニ共キ大ナク甚夕質素
ナリ新柳ノ枝ノ風施スモノ一人ニテシ
園内森々感入一板ノ茶ヲ喫シ四時迄
有テ一知ヲ訪フ不在母堂ニ及ナシ
書四々其極極ヲ示スニ婦在ス
夜分七時迄為原一日人工茶屋ヨリ付
今人ハ妙喋シ九ノ由ル知リノ店舗借麦
ハ付キ去人ノ意ハ確ル

暖寒

朝上一時蓋科中村菅治未介
午後二時白金保山女邸、温泉会、赴ク
期待シタル如リ例年ニ共キ大ナク甚夕質素
ナリ新柳ノ枝ノ風施スモノ一人ニテシ
園内森々感入一板ノ茶ヲ喫シ四時迄
有テ一知ヲ訪フ不在母堂ニ及ナシ
書四々其極極ヲ示スニ婦在ス
夜分七時迄為原一日人工茶屋ヨリ付
今人ハ妙喋シ九ノ由ル知リノ店舗借麦
ハ付キ去人ノ意ハ確ル

月十四酉辛
日五十二

晴
暖寒

午後五時和由堂
氏向島和宅前

本以三四後分十五
紐首銀五 共行

十時羊土社壽天ハ本日青木兼唯夫人
ノ居持ヨリ率田和島三打攻本三共曾根
(増志)夫人控ト九時羊、浅平、テ大塚列在
ニ赴キ夕刻歸宅

横山又去成保介、共村益宗氏 就祓依
頼ノ件、テ来訪

山本儀二郎氏依頼ノ事附金六千圓米
米、旨来訪、今井良平氏、返答レ青木
氏ヨリ合セ向後ハ青木氏ト交渉ノ事セム

午後五時和島和由堂、和宅、赴ク
賓客、床次内相、藤原植村保村、伴来
山下、石井又余心入、池走、南誤時ヲ移
レ十時羊返散帰宅

月十四酉辛
日五十二

晴
暖寒

十時羊土社十一時理奉会談(兼ヤシ
サングカン)柳ノ園松七万圓、テラサ煇分株
式合社ヨリ買収許可ノ事ヲ巢村氏、行フ是
レハ余が全責任ヲ負フテ行ヒタルモノ也

明日分業会社係会々スル(取調)ナス

早川船船長長屋ヨリ輸送、座揚ノ除破
損シタル箇若、供後、上棟帯シヨル
午後四時返去

氣天

晴

暖寒

午前十一時去社

午後一時過蕨城銀行頭取 杖相龍女

青木女、午引ニ面会

午後三時、其所男ヲ亦庭幸知、坊ノ男

ハ草奈男齊夫人ノ夫若病氣觀カ度ノ為

若國ニ去リテ、核皮ニシテ、終リ未リク人知ナリ

太平洋会後、影御首ニ論及シ、男ノ喜見ヲ

外リ

四時羊退去

日本貿易限合書記長井出武雄、女公會連

築、為社債募集ノ件、女知知存来女ヨリ、

介下リタル、若ナリトテ来訪、取柄ハ又知且テ女

ヨリ、其日面来リタル、アリ之ヲ青木栄雄女、後

ス、トス

(同) 位退式正帝獨 (七正大) 布公補有範典皇

氣天

晴

暖寒

午前十一時去社

午後一時、南田吉二郎、長男、華儀、参

列、カ、青山有場、参リ

公斗時九州炭鉱会社、参列、本期無

断、初、武松、万、決、模、異、儀、ナリ、奈、上、来、決

午後四時退去

夜分九善、浅野及、新川、カ、介、来、ル

(三二治明) 子臨親駕車き聞み會議國帝てめ始

氣六晴 暖

午前	午後	午後	午後
八時	九時	十時	十一時

朝九時白仁武女長男赤女共職ノ件ノ
 未訪
 午前十一時去社小池園三分南樺木炭田ノ件
 未訪
 社長深川別邸ノ懐城領ノ頭取ノ件
 赤島支店支取人浅井ノ件
 午後八時去社ノ件
 午後九時去社ノ件
 三時羊匠社
 四時羊匠社



氣六晴

大雪 八日 午前七時十分 午後六時八分

冬至 廿二日 午前七時十分 午後六時八分

新月 廿九日 午後二時九分
 上弦 七日 午後十時二十分
 満月 十五日 午前七時十分
 下弦 廿三日 午前四時五十分

一日 新兵入營、乙子の正月(高田野中君の遺言)
 羽子板陳列賣出(西宮野中)
 納めの水天宮詣、日蓮宗御命講
 八日 禪宗寺院賑八會、正月事始
 十日 納めの金比羅詣
 十四日 年の市(高田野中、八幡野中、廿六日野中、廿七日野中、廿八日野中、廿九日野中、三十日野中)
 十五日 年賀郵便取扱廿九日也(八巻二十六日也)
 此日より歳暮の贈答忘年会等始る。
 廿一日 救世軍三陽會
 廿二日 寶所御樂
 廿三日 博物館開館
 廿四日 納めの大掃除
 廿五日 冬至詣(向へて西宮を前六五里海に詣り)
 廿六日 庚申詣(向へて西宮を前六五里海に詣り)
 廿七日 フリカス、無村忌講學校終業式(八巻二十六日也)
 廿八日 各取引所納會
 廿九日 甲子
 納めの不動詣、官衙御用納上野動物園閉鎖
 歳末御詞言上
 大歳全書等思おけら詣堂々八巻終業年感の行事、除夜の鐘
 家經總勘定春女の調製、室内裝飾の整理等迎春準備頗る多忙なり
 渡母詣、結句の豫防

節物 初雪、吹雪、冬枯、冬木立、冬野、干鳥、水、水鳥、水柱、枯野、冬の川、冬の田、寒月、凍る、浮る、冬籠、水洞、餅搗、燈籠、年の暮、除夜。
 花卉 早梅、南天燭、紫金牛、萬雨、水仙、寒菊、寒牡丹、雪割草、福寿草、スノードロップ、フリリのア、コンワアララヤ。
 食品 伊勢野、甘鯛、こぼた、鯛、鮎、むつ、鱈、鱈、鱈、赤貝、鳥貝、貝の柱、鴨、家鴨、雁、山鳥、蓮根、胡蘿蔔、葱、牛蒡、長蕪薯、林檎、乾柿、乾葡萄。
 遊覽 雪見、東京上野、愛宕山、向島、京都圓山、嵐山、大阪高津、中の島、枯野の眺め(兼島山、綾瀬堤、井之頭、園分寺等の邊)
 娛樂 新年御歌會の詠進、歌留多の練習、燈邊の閑談、水乞、温泉行、遊藝、又南條日の暖き處に鶯の啼鳴きを聞くも清興の一たるべし。
 園藝 人參黃蓮等の播種、果樹其他樹木の移植、秋蒔草花に霜除の設備、豌豆、蠶豆、菜菔の中耕施肥、温床内に胡瓜、トマト、茄子を播き始む。

氣天 晴 暖寒

備 考	備 考	備 考
-----	-----	-----

午前十一時出社
 一時羊三石川向本会長、白仁泰氏、井藤口
 相代、日幸生系、向元幸、打合ス
 小地園三氏中出ノ南坪木茂田、竹ノ八、東奇
 ハ不用ノ旨向委打政証成ヨリ確答セシム事ト
 ス
 小友恭平氏、二日帝刺打、廿三、又分斗百
 斗十、所立十、又ヨ支給フ
 東京朝日ノか友 又中外南葉、小打
 面合ス
 四時羊出社
 夜分三工思造(内町書記長)成ト合分并、
 官指保理、欲四、件、打合セラテス

348 (五治明)む定を制の兵徴 (元正元)る生師禪庵深 (五組高漢)るま園に下残羽羽

氣天 晴 暖寒

備 考	備 考	備 考
-----	-----	-----

午前十一時出社直、理事会、修序ス議
 容考ナシ
 午後一時三時太平洋合談、島(青)女武田造
 船合長ヨリ現時ノ状傳、説明アリ
 飯田近太郎氏、岡島鏡道、近長、并(七十五
 哩)東格ヲ介シ政府ヨリ低利資金三百五拾
 五圓貸出決定、并、権抄、見ユ
 綿余(工)若君、俱、部、主、矣、リ、散、髪、和、田、士、
 伯成、合、合、社、長、ハ、行、テ、ラ、タ、リ
 五時帰宅、夜分平白真(女)及九廿、浅
 歸見工寒気入、進シ

349 (五一間)むし佩を劍に在臨 (九治明)む定を制の章綬大花菊位動大

晴	風天
暖寒	

午前十一時迄
吉河聖化共同社
常務より其後ノ成行ヲ禮取ス
三時半迄也

晴	風天
暖寒	

一時三上忠造(女)より高橋首相ハ年内余暇
ナリ自今ハ八月十一日迄又ナシトシ牛ノ行進テ
方ヨリ日ヲ定メニ案内スリヤるヲ返シ奉ス
午後二時ヨリ壽美帯川自衛隊トテ吉祥
寺ニ赴キ今知ノ地面ヲ觀ハ陣家ハ岩崎ハ庄
木田月ノ別荘ナリ胃所ノ夫人又茶地トシ今
敏名三氏ノ国分寺ノ別荘ニ訪ヒ歸リ来ルハ合
入テ御内ノ案内ヲ受ケ茶室ニ馳走テ支ケ九時
迄也
夜介牧寺及(国司)舎未訪

無天

晴

暖寒

午前十一時止

秋山漢口支店長堀本長合議列席、為

上京依頼シタル伏葉ノ大福ヲ持参ス

青木忠平方理奉ト年未午元ノ額ヲ決定

四時帰宅

自倉庫運轉手位宅建費八百五圓余

内如降百圓差ハ残金七百九圓余ヲ機

廿日大い支給

夜令牧等西国美術俱部落札ノ隆古

立頃清口係ヲ持参ス代金五百七十八圓

無天

晴

暖寒

午前十一時止出動寒気強シ保険室彼令列ス

午後社長帰宅不在ハ午末手長ノ通達

代目者

社長帰宅前大金差七二部成冷代目奉令

社設立ノ件ハ付来社社長ト打合セ保分ニ

五株占ハ引支ノ止ニ付テハ引ヲ認メ其旨元

情ニテ言合テ部成ノ返事スル事ナリ

午後四時帝刺、赴リ、新奉合社神門、漢

高女在、支店長、支那漫遊中、西宮、往、夕

ル、區、仲、ト、合、社、幹、部、ノ、交、送、ヲ、概、ト、シ、給、付、シ、テ、

帝刺、始、キ、テ、終、ニ、籍、貫、功、効、セ、シ、ガ、為、メ、ナ、リ、余

分、ノ、功、績、ヲ、壽、長、及、在、士、ノ、共、ニ、西、人、来、リ、觀、シ、テ、

固、次、刺、シ、テ、初、次、命、付、出、山、門、樓、折、テ、才、西、界、社

社、鳥、部、山、中、及、大、岡、記、往、來、ス、リ、ナ、リ、十、時、四

十分閉場

晴	晴	晴
---	---	---

朝九時、浅野茶道具(色賣主)分り將
 承ス
 十一時、社領及承主、氏来訪之、三宅川、氏と移ス
 午後一時ヨリ三時迄、造内、竹、松、及、産、松
 重役会、定期、利益、分、案、ヲ、議、決、ス
 後、四時、羊、退、ス
 日、兵庫、電、錢、社、株、七、株、有、才、西、園、算
 込、金、三、株、松、計、四、五、株、或、外、止、幣、日、安、六、日、分、
 又、松、其、領、收、元、ヲ、神、三、長、銀、行、及、店、送、リ
 保護、領、ノ、株、券、記、入、ヲ、依、頼、ス、之、レ、ニ、新
 株、松、上、海、ト、ル
 社長、病、氣、欠、勤

晴	晴	晴
---	---	---

十前十一時、社々、社長、病、氣、欠、勤、(二時、十、止、勤)
 午後一時、習、錢、會、社、重、役、會、前、期、損、益、知
 分、案、ヲ、議、決、ス
 松、岡、均、平、(赤、兵、一、氏、独、人、ク、リ、ト、ル、或、ヨ、松、十、午
 來、久、木、先、純、貞、妻、不、節、存、(野、毅、者、ノ
 三、氏、列、席、材、木、加、不、俵、報、ノ、奈、明、ト、仕、レ、ス、如
 丁、リ
 三、上、忠、盛、氏、由、國、書、記、及、長、也、任、祝、ノ、為、人、全
 或、ヨ、山、台、松、リ、武、田、青、木、三、好、松、岡、ノ、中、氏
 陪、賓、ト、ス、九、時、三、分、散、會
 此、夜、九、時、干、地、大、震、フ、八、時、自、鐘、車、ト、シ、テ、完
 城、前、三、之、際、ト、サ、レ、モ、之、レ、ヲ、感、セ、ス、聲、リ、テ、テ
 怒、リ、其、後、夜、中、輕、震、數、回、且、夕、乃、々、嵩、カ、十
 二、ノ、ク

天候
晴
風雲

昨夜、地震、明治二十七年以来、陸奥震ナリ
ト幸、淀橋水道水原、近キ送水管、地
盤破損、メ付近、湖水ト変シ、全市断水
ナレ、撥ス
 松岡成ヨリ、ノルハ、提去ノ書面、概畧ヲ
 キカ友、向幸、常也ヲ呼ビ、伯林去、依、移
 電シテ、其價値ヲ確ムル事トス
 午後一時、理事會合、速刻、メ武田氏並
 共ヲ集ム
 午後六時ヨリ、紅葉、テ、向幸、合、在、場、知、友
 會合、介、親、會、ヲ、催、ス、裕、金、飯、金、堂、店、
 テ、紫、原、京、ノ、大、花、瓶、ヲ、購、フ、代、金、六、拾、圓

天候
晴
風雲

久し振リ、雨降ル
 十一時、社、ク、ノ、代、事、去、ノ、件、伯、林、在、寫、ス
 一、取、用、ヲ、余、シ、タ、ハ、須、末、ヲ、社、長、ト、叙、セ、ス
 針、者、主、會、社、ヲ、不、用、ト、ナ、リ、直、流、電、隊、又、那
 方面、泳、用、方、ヲ、三、幸、川、向、幸、會、長、ト、介、合、ス、如
 テ、リ
 午後六時、報、依、合、社、場、女、長、原、方、ノ、會、ヤ、山、に
 去、リ、會、回、合、會、長、及、藤、野、幸、方、主、人、タ、リ、合、ス
 ハ、マ、若、竹、田、川、合、會、桐、島、外、赤、六、幸、川、
 二、團、高、砂、國、司、台、席、入、に、大、改、及、同、下、幸、幸
 十時、羊、卷、宅

天候	晴
風	無
湿度	乾燥
その他	午前十一時本社を長谷物(箱根、舟)
	午後五時退社

天候	晴
風	無
湿度	乾燥
その他	皆晴 本日ハ壽美トノ結婚後二十九年の十銀坊 式ノ當日ナリ 服装ヲ改メテ高踏、志ノ岩 坊間母堂、対シテ盛様砂ノ心得ヲ以テ何候 ス幸、在郎輝坊君ト昇座ヲ列符トテ符 ル母堂ハ先大座ニ物男ト共、僕均ノ方ヲ様ヲ レシハカガメナリ 御金今井ヨリ俸新、於十冷成合社設立ノ話 未共五時五十分帰宅

無天
晴

晴

午前十一時出社
 午前十一時平五分工業倶楽部赴キ北樺木
 企畫者組合次招集ノ席ニ列ス午餐後久慈校
 師及委員等ヨリ今地ノ報告ヲナス
 後決メ大要取ル他シ
 一 米加夫(三ノ)藤田及山下加フレバ十人トナリ以テ
 各自均等十分ノ引合ノ事トシ事情ノ許サレ
 者ハ其額ヲ三妻文ハ合ノ
 (三妻ハ多額ハ三井ト折子ノ事ニ依田氏ト合
 一 此上ヨ来ノ手立月十日トナス事
 三時半折社ヲ竹野ヨリ在座事ヲ知ク招キ他
 事ヲ紙料カル件及三妻合社財政援助ノ事ハ内
 淡アリ
 清爪合ノ七席ヲ員合ニ五時終ル

無天
晴

晴

朝十一時出社昨日第工書未復本部ノ於キ北
 樺木合合合ノ顛末并ニサ折男ヨリノ意見
 ヲ社長ニ移喋シ青木常務ヲ呼ヒテ昇堂談
 合スル処アリ
 坂本製錢常務ヨリ製錢合向ノ席スルニ合
 并ニ倉石大治ヨリ運搬ノ後錢付山下内田ヨリ
 ノ運搬ノ事農商部大臣ト製錢長官向ニ意見
 相違ヲ生シタル煩ヲ云フ
 神金合并ニ主事リ九時半折社ノ手回真(女未
 定)築鴨ノ地知ヤル在地下外水及道路改付
 員々等在井ノ事ハフ竹橋料折合計金ニ格
 別ノ対シ有因ヲ候ス

第六
星
前
記

晴	曇	雨	雪
晴	曇	雨	雪

下刺斬り順調ニ行ヒタルモ尚早ク金快ヲ期スルハメ引ニ欲レリ

午前九時高橋要治郎氏未訪日本執番千葉株養式百五株、村スル美入証々委仕伏宜度、介返ナリ

午後落田政輔未訪

祥ノ被切署ヨリ内合セ、穂ハ長田知在山林田地自介并ス、外有ノ介貸地ノ有無内合セト申答中ス

山林ハ雜木ノ多ク、休セ田地ハ水ノ干ラズ、トモハ片田未定地ニ変更ノ必要ハ認ムルモ目下荒廢ノ毒モ田未目ノ地知ハ(十三坪三合九勺)別在地域内、ナリ、朽木ノ種付アリト

第六
晴
記

晴	曇	雨	雪
晴	曇	雨	雪

好天気ニテ午後三時迄和ナリ

十二時茂木惣兵衛氏ノ美術俱不部ノ松ケル賣立ノ日景氣ヲ見シガ為メ西國ニ赴リ回家ニテ、片ハ公家ニハ分散ノ賣立トシテ評判ト値スモノナキハアヤシムニテ、只容存物ハ立派ナルモノアリナリ

帰途田島ト立寄り白蔭ノ達磨、南真ニ海ナリ、船主針梅花、金ノ三幅及十時梅屋心ニ産行、牡丹花生及古銅ノ銀、各百五枚五圓ニ贈フ

夜分弄美ト散步、津島坂ニシテ木茶ノ茶、枕ニ十人前及錢、錦、手包(四枚圓)外、ニテ、茶、南京一輪、板ヲ三拾五圓、ニテ贈フ

晴	晴	晴	晴	晴	晴
---	---	---	---	---	---

十一時出社を長と古河電化に在るし
 知置ヲ依
 送ス
 午向(時三)七川商事会長ヲ招キ対製錢如
 運破向野、席し農商務次(席ト対談ノ模
 様ヲ見ル)
 一時半會業會社臨時定役會ヲ(午午古河
 電化株旧株五万株五十五円、別々テ引支ノ
 ヲ決ス
 十二時(一)會社社長伴榮次郎氏貿易限
 會社債三五万円支依然ノ未償之ヲ青木
 氏、移し懐白川妻ノ外ナカレト告ク
 奔走止成リ西樺木ノ櫻様ヲ多ク永奈バシ
 土佐匠水原雄キル操介ノ執事ヲ多ク
 上野見云

晴	晴	晴	晴	晴	晴
---	---	---	---	---	---

朝九時加藤武男氏未訪古河電化買収
 ノ件、午之末見ヲ疎述セシ
 一時出社を長、面會古河電化株買収ノ大スル
 件、午ハ方レキテアリ、最後ノ疎述ヲ
 保留ス
 青木、分反、面會ヲ招キ古河電化に在るし知置
 ノ件、依送レ格令銀行ヨリ異見ヲ疎述セ
 レル事トス
 田中正平氏、啓明ノ電話、火災及災害報知
 機、要身親時計、自命、怪荒嵩音核及全
 核ト治富室有、聯係、辰賢、午後及新
 子市茂来、觀其格待ヲナレ、六時歸也

晴

藤田ノ全由分未訪
成行ヲ待シ直格内
方久有入付ト交渉セシム

十時羊去社

製鉄会社ノ方針決定ノ力メ(廿七)ニ以テ時
宜役令ノ到ス許奉重大中夕會後二用ヒ
周合友ノ向リ天談ス

製鋼奉業ハ未年二月迄討議会ニ束トシ

ニ様昔未ヲ任條スル

製鉄奉業ハ二燈ハ万四千セテ可成任

候スル上

坂本ト松田ノ向シワダカマリ丁ル概リ感セス
ヲ以テ三社宜道氏ト談合ス知アリ

五時三三

夜介奉業ノ神樂坂ノ散歩支回ノ草屋店

ニテ臨合役及奉多川宗典ノ鐸二個(四四)

ヲ贈フ夜復中野ノ漆器ヲ買テ

大
晴
暖寒

十一時五和ニ善代コリ在カス山炭坑ノ度ス林自

手代ノ意見見書ヲ日王示セル

か藤代買代ノ製糖奉業主ニ此リス可キ旨ヲ

昔ノ兩午後其竹買ヲ宗庭奉務知リ所ニ

今様ノ報ニテ通ズ

或四製鉄合長ノ向テ坂本対松田ノ關係ヲ

任ス意スル知リ

午後四時松田果竹退身ノ意ヲ表白シ未ル

之シテ終サ藉ス

四時半退去

無天
晴
暖雲

無天
晴
暖雲

夜未雨降り朝九時頃止ム

十一時十物

午後二時半ヨリ送船章役令山術電氣
其他送船令在ノ關係ノ三菱本社持株
引渡シカル件ヲ議テ了ス

武田成ニ松田復ニリ成ノ件改テ了意ス
正夜ノ為メ亦メタハ萬音候(ロクトロー)代
百由松三因ヲ支出

四時半退去
箱根ヨリ半ル未ル下泊櫃不片又松ノ為五百圓

今晩并ニ午後工時頃地震アリ
長田別荘四拾地如崩潰来取返ノ件ヲ社奈喜
六分ニ返事ス

無天
晴
暖雲

無天
晴
暖雲

十一時止社今朝腹痛下痢懐爐ヲ入テ了
新ス

紐育保英会社ノ皮キングスレー(Davis P.)
スス(ス)ス大歸來ノ新テ各供仗ヲ出ス

午後一時止分退去本ハ新花介堂雷音寺
外ケル高田燗蔵成ノ各別式ノ贈金來

井茂芳ノ墓ニ詣テ市ノ墓鴨ノ奇リ母人
歳考ノ祝美ヲ申ヘ五時帰宅

夜令坂部政采来ル

二十三月十一日

晴

晴

晴

晴

晴

晴

晴

晴

晴

晴

晴

晴

晴

晴

晴

晴

晴

晴

晴

晴

晴

晴

十一時半出社々長己へ返出セリ
夕餐後各分至全社重役ノ歳考ノ決訂ヲ
支リ

相可並ニ浦見銀冬長ヨリ鉄銀工場ニ押行
ノ括目示 銀銀ノ空價及 収支ヨリ流南ノ買
本ノ付テノ 説明ヨ再スルモハ 未春(取調)上以
左ニスルトナリ

三時退去 料途 芝所ニ立テリ 歳考ノ決
訂ノ下 胃膏不在

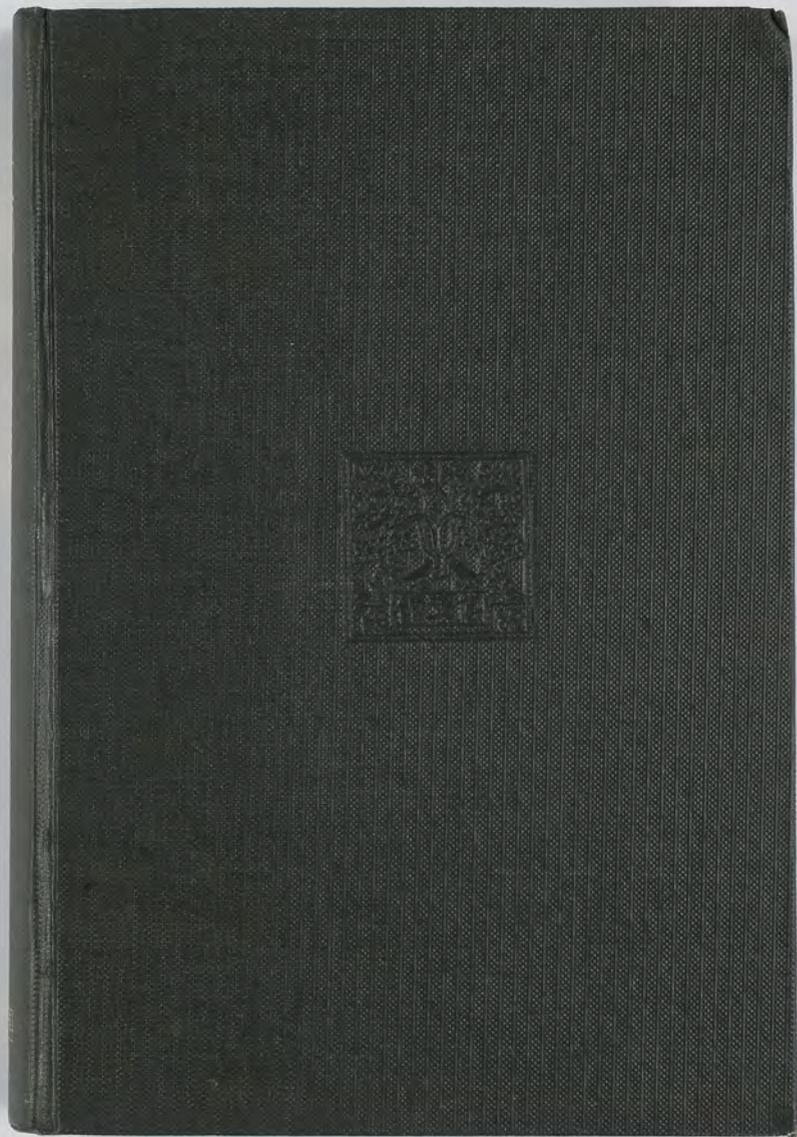
除衣ノ感
在子み 行人ノ空ヨリ 覚めて

心ニキ道了ノキテハ 本人ノコト
満漢ノ旅地ノ外ニトナリ たり
少キ事ニナリ 年ヲ出シ 別ニ

十六年 當用日記補遺

此の日記は、明治十六年（西暦一九〇三年）の日記である。この日記は、明治十六年（西暦一九〇三年）の日記である。この日記は、明治十六年（西暦一九〇三年）の日記である。

(七三同) 鎮古豪龜山樹松 (六治明) 子辭を臣大喜慶川徳



© 2025 高知市立自由民権記念館
本画像の無断転載・複製を禁じます。